

省エネ見える化

エコサーベイ

操作説明書

2023年10月



目次

内容

1 概要.....	4
1.1 動作環境.....	4
1.2 動作時機器構成.....	4
1.3 エコサーベイの特徴.....	6
2 ユーザー操作.....	8
2.1 メイン画面.....	8
(1)起動時画面.....	8
(2)オンライン(接続状態)画面.....	11
(3)起動時自動処理.....	12
(4)ツールバーおよびメニュー.....	16
2.2 空調機設定.....	20
(1)空調機制御 ON/OFF 設定.....	20
(2)季節別制御設定(通常制御設定).....	21
(3)季節別制御設定(簡易版).....	23
(4)季節帯設定.....	24
(5)季節別時間帯設定.....	25
(6)季節別時間帯設定(簡易版).....	27
(7)子機設定変更.....	28
(8)曜日制御実行設定.....	29
(9)曜日制御データ設定.....	30
(10)季節別制御温度範囲設定.....	31
2.3 データ取得.....	33
(1)デマンドデータ取得指定画面.....	33
(2)デマンドデータ取得中画面(画面例).....	34
(3)デマンドデータ取得完了画面(画面例).....	34
(4)エコデータ取得画面(既存の場合スキップ).....	35
(5)エコデータ取得中画面(既存の場合スキップ).....	36
(6)エコデータ取得完了画面(既存の場合スキップ).....	37
(7)エコデータ取得指定画面(既存の場合でも取得実施).....	38
(8)エコデータ取得中画面(既存の場合でも取得実施).....	39
(9)エコデータ取得完了画面(既存の場合でも取得実施).....	39
2.4 データ表示.....	40
(1)デマンドデータ表示選択画面(起動時画面).....	40
(2)デマンドデータ取得指定画面(チェック選択).....	41
(3)デマンドデータ表示指定画面(データ OK の例).....	41

(4)デマンド生データ表示(初期画面).....	42
(5)デマンド生データ表示画面(比較画面例).....	43
(6)エコデータ表示指定画面	44
(7)エコデータ表示指定画面(データチェックモード選択).....	45
(8)エコデータ表示指定画面(データチェック状態の例)	46
(9)エコデータ表示指定画面(チェック状態の例その2)	46
(10)エコ生データ表示(初期画面).....	47
2.5 履歴(表示)	49
(1)電源履歴.....	49
(2)デマンド警報履歴.....	51
(3)通信エラー履歴.....	53
(4)変更設定履歴	55
2.6 グラフ表示.....	57
(1)CH 比較グラフ画面	57
(2)CH 比較グラフ画面(全体イメージ).....	58
2.7 警報関連設定	59
(1)警報条件設定画面.....	59
(2)順序制御設定	60
(3)警報制御 ON/OFF 設定画面.....	61
(4)警報制御率設定画面	62
2.8 基本設定.....	63
(1)基本設定画面	63
(3)COM ポート設定画面.....	65
(4)LAN 設定画面.....	66
(5)通信基本設定	67
(6)表示基本設定	68
(7)各種子機CH数設定	69
2.9 アナライズ.....	70
(1) 受電電力日報	70
(2) アナライズ	73
2.10 温度データ (注：温度関連機能はオプション機能です)	75
(1)温度データ取得.....	75
(2)温度データ表示.....	77
2.11 メール関連 (注：メール関連機能は全てオプション機能です)	83
(1)メール基本設定(送信元情報設定)画面	83
(2)送信先メールアドレス登録画面	84
(3)テストメール送信画面.....	85
2.12 親機各種設定	86
(1) 親機設定の初期化	86
(2) 親機ログクリア	87

(3) パルス定数設定.....	88
2.13 その他	89
(1)親機／中継器時刻設定画面	89
(2)ライセンス登録.....	90
2.13 子機直接接続によるデータ取得(エコデータダウンロード).....	92
3 その他	96
3.1 ユーザー・サポートのご案内.....	96
3.2 バージョンアップおよび免責事項.....	96
3.3 ライセンスについて	96
A1.エコサーベイ導入時に設定しておく項目.....	97
A2.季節帯設定、季節別時間帯設定において、日を跨ぐ、年を跨ぐ設定.....	98

1 概要

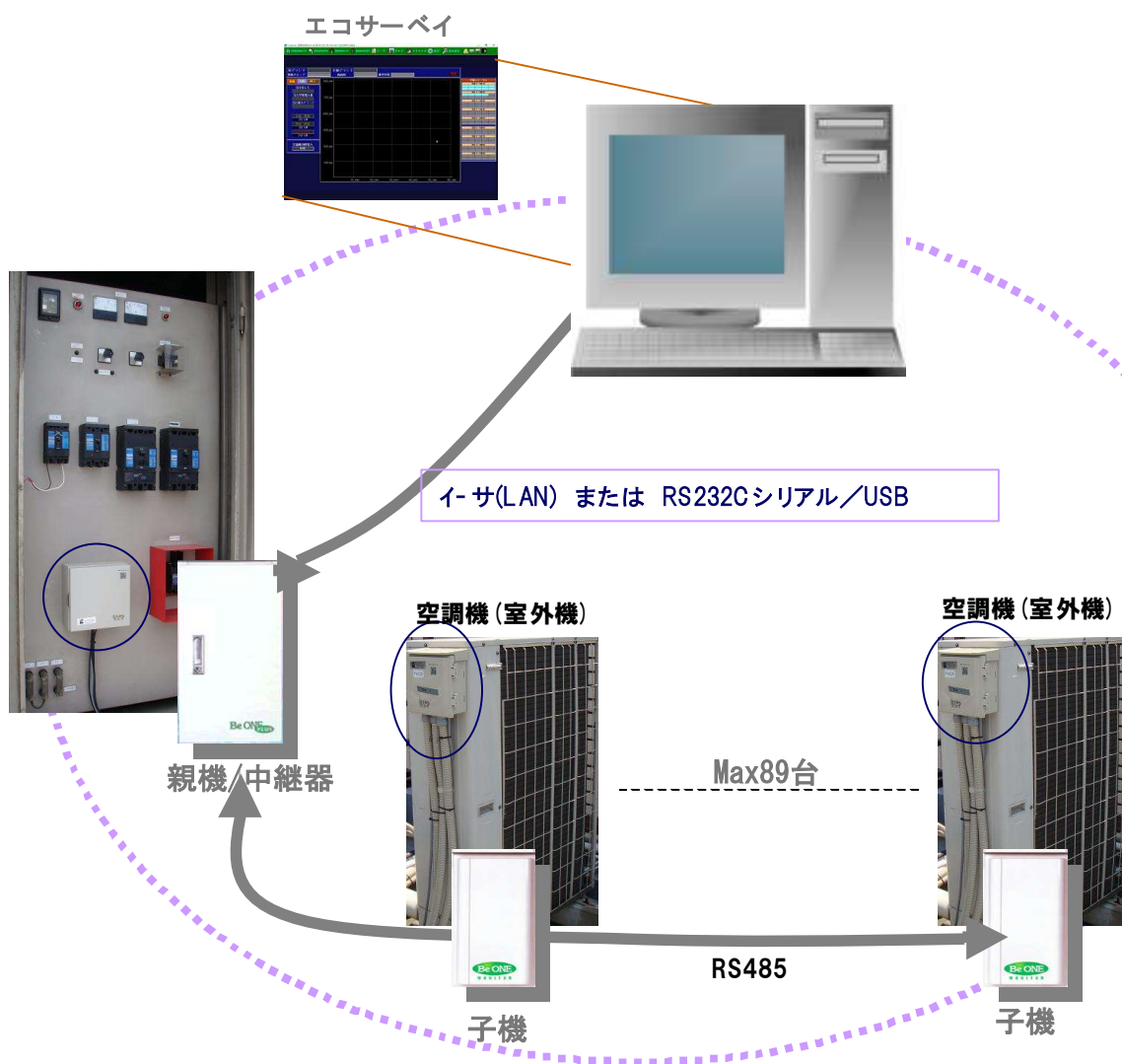
本マニュアルはエコサーベイの使い方について説明します。

1.1 動作環境

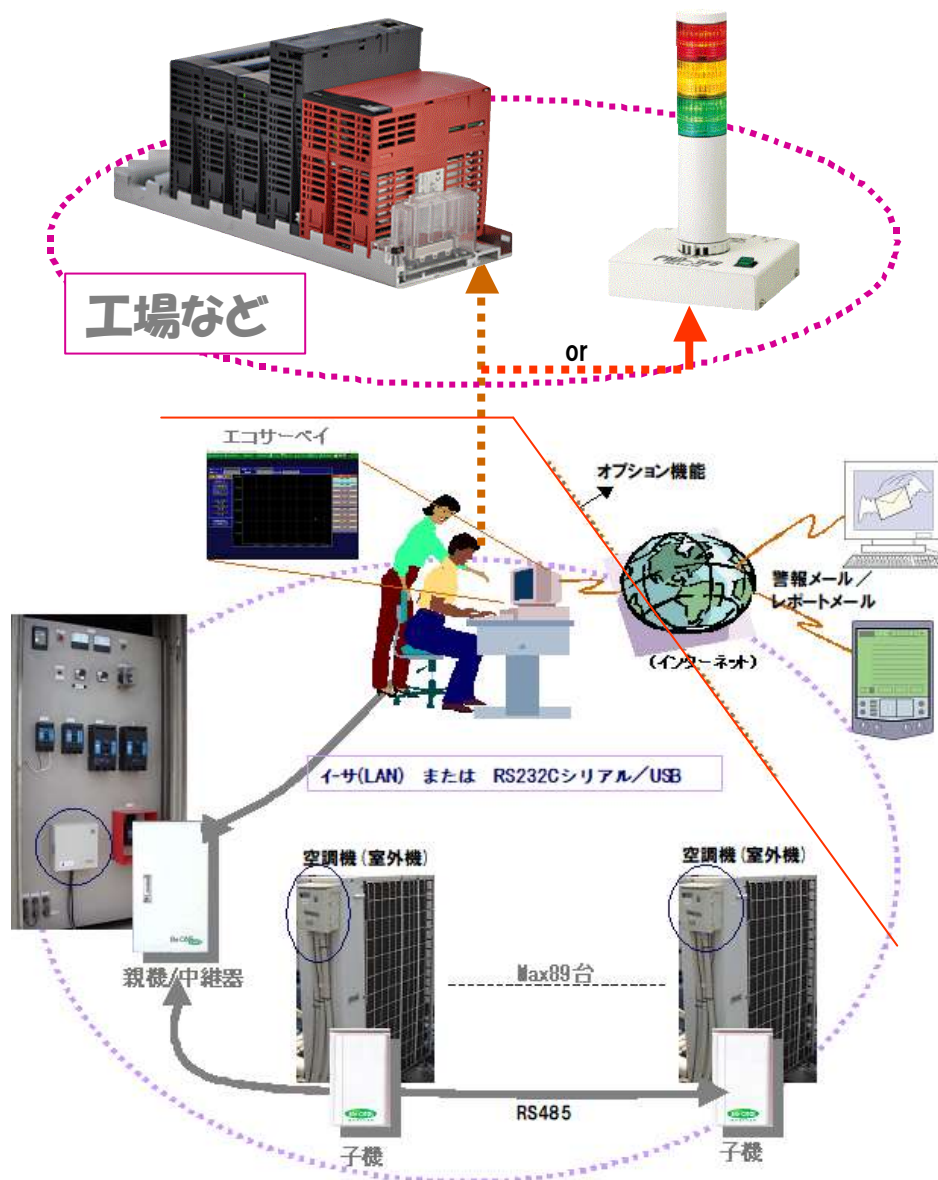
タイプ	項目	内容
ソフトウェア	OS	Windows 10 以降
ハードウェア	CPU	.NET フレームワーク 4.0 が快適に動作する PC 環境
	メモリー	4GB 以上
	HDD	*1 空き領域：10GB 以上

*1：保存するデータ量により、変動します。

1.2 動作時機器構成



下図のように、PLCやタワーライト(パトライト)操作オプション機能もあります。



1.3 エコサーベイの特徴

エコサーベイは、空調機省エネ機器の親機に対してもしくは親機／中継器経由の子機に対して、制御データの設定を行ったり、省エネデータや現状設定内容を取得したりするソフトです。

エコサーベイは基本的に、空調機省エネ機器メーカーのソフト(ECO-GRP、EcoVigilo7)に準拠しております。

エコサーベイとデマンド・エコデータビューアの役割の違いは下記の通り。

※エコデータサーベイ

上述の通り。

※デマンドビューア

エコサーベイによって取得したデマンドデータを解析するため

データ表示およびグラフ表示を行い、また、下記のExcelレポートの作成を行います。

- 1) 記録表(日別最高デマンドグラフ、日別消費電力合計グラフ)
- 2) 最大電力表
- 3) 消費電力表
- 4) デマンド比較表

※エコデータビューア

エコサーベイによって取得した子機データを解析するため

データ表示およびグラフ表示を行い、また、下記のExcelレポートの作成を行います。

- 1) 稼働時間状況一覧表
- 2) 月間使用電力量状況グラフ
- 3) 消費電力一覧表
- 4) 制御電力一覧表

エコサーベイの特徴は下記の通り。

1) CH毎比較グラフ(月間)機能

一目でどの空調機が多く使用されるなど確認できます。

また、データ取得状況の見える化で、集計グラフがどの位の信憑性が把握できます。

(未取得データがあった場合、当然該当空調機の稼働状況が正しく集計されるかわかります)

これによって再度データ取得を行って足りないデータを補う必要があるかどうか判断できます。

2) アナライズ機能(月間)

省エネを確実にを行うために、まず現状の空調機の稼働状況等を把握する必要があります。

アナライズ処理では、下記集計を行います。

1. 使用電力・制御電力の合計によるCHランキング
2. 制御電力の値によるCHランキング

また、正しい集計を行うために、省エネデータを揃って取得する必要があります。

アナライズでは、該当月においてデータの取得状態を一目で確認することが出来ます。

3) データ取得機能の強化およびビジュアル化

データ取得において、

1. エラーリトライやタイムアウトの調整によりデータ取得処理が強化されます。
2. 取得済データをスキップする機能により迅速にデータ取得を行います。
3. 取得済、取得中のビジュアル化によりデータ取得処理の進捗が分かりやすくなります。
4. 全体的な使いやすさ

備考)

データ収集機能については、夜中に自動でデータ収集を繰り返し行い、また、設定によりFTPサーバへアップロードする「AGather」というソフトがあります。

http://eco-bems.com/download_AUTODATAGATHER.html

4) データ(生データ)表示機能

1. カレンダー形式による選択で、まず該当日のデータの有無や欠損状態が一目で分かります。
2. 比較表示により、比較したいデータを左右に表示できます。
3. ワンクリック操作

ボタンのワンクリックで次の日、または次のCHのデータを表示することができます。

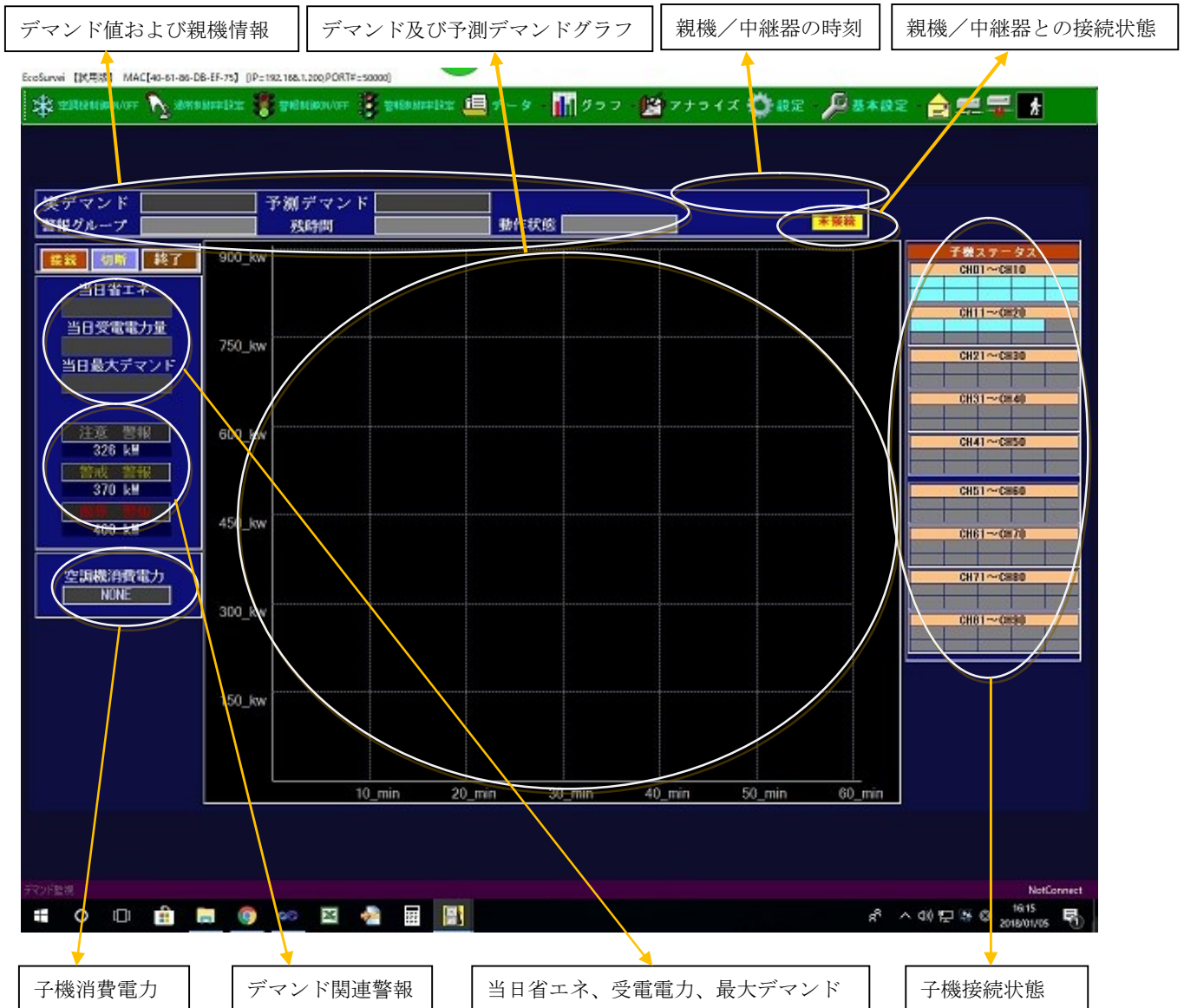
5) メール機能(オプション機能)

オプション機能になりますが、警報状態(注意、警戒、限界)になった時のメール送信や月初におけるアナライズデータの自動送信などです。

2 ユーザー操作

2.1 メイン画面

(1) 起動時画面



エコサーベイを起動すると上記のような画面が表示されます。

この状態では、親機／中継器に接続されていません、「接続」のクリックで親機／中継器との通信が開始されます。接続状態では、絶えず親機／中継器のステータスを取得しその結果を画面に反映します。

「デマンド関連警報」について

エコサーベイ画面の左側あたりにデマンド関連警報の表示エリアがあります。



「注意」「警戒」「限界」の各警報の現在の条件が表示(例えば、290kW,310kW,350kW)されていて条件変更は、「設定」メニューの「警報条件設定」で変更することができます。

エコサーベイでは、**実デマンド**の値が警報条件に達したとき、該当警報をブリンクで表示します。



上記画面は、実デマンドの値が「警戒警報」の値に達した時の画面例です。

「警戒警報」がブリンクで表示されます。

注)

上記の判定は、エコサーベイにおける実デマンドの値の判定による表示です。

親機において警報状態になりそれに従って制御を行うタイミングは、通信等諸事情によりずれる可能性があります。

実際に親機が警報制御を行ったことについて、「データ」メニューの「履歴」サブメニューの「デマンド警報履歴」を参照してください。

「子機接続状態」について

エコサーベイ画面の右側あたりに子機ステータスの表示エリアがあります。

子機ステータス			
CH01～CH10			
CH11～CH20			
CH21～CH30			
CH31～CH40			
CH41～CH50			
CH51～CH60			
CH61～CH70			
CH71～CH80			
CH81～CH90			

上記画面において、CH1 から CH10 のステータスエリアが水色になっていて、つまり子機数で登録した子機分の表示になります。

下記画面は、エコサーベイを接続状態にした時の画面例です。

子機ステータス			
CH01～CH10			
OK	OK	OK	OK
Cer	Cer	Cer	Cer
CH11～CH20			
CH21～CH30			
CH31～CH40			
CH41～CH50			
CH51～CH60			
CH61～CH70			
CH71～CH80			
CH81～CH90			

CH1～CH4 が「OK」で、その他は「Cer」になっています。

子機ステータスの表示パターンは下記の通りです。

OK 正常

Def デフロスター(デフロモード)

Cnt コンプレッサー制御中

Cer 親機-子機間通信エラー

****** フェータルエラー

Etc その他未定義状態

The screenshot displays the EcoSurvei software interface. At the top, a green status bar shows icons for various functions like air conditioning control, communication, and settings. Below this, a blue header bar contains text: "EcoSurvei 【試用版】 MAC[48-61-86-DB-EF-75] (IP=192.168.1.200/PORT=50000)".

The main interface is divided into several sections:

- Top Panel (Blue):** Displays "実デマンド" (Actual Demand) as 7.4 kW, "予測デマンド" (Predicted Demand) as 324.0 kW, and "2018/01/05 18:30:48". It also shows "警報グループ" (Alarm Group) as 6, "残時間" (Remaining Time) as 29分17秒, and "動作状態" (Operation Status) as 通常動作 (Normal Operation).
- Left Panel (Blue):** Contains a sidebar with buttons like "確認" (Check), "切替" (Switch), and "終了" (End). It lists "当日省エネ" (Today's Energy Saving) as 50000.0 kW, "当日受電電力量" (Today's Electricity Consumption) as 240063.7 kWh, and "当日最大デマンド" (Today's Maximum Demand) as 4004.9 kW. There are also buttons for "注意 警報" (Attention Alarm) at 326 kW, "警戒 警報" (Warning Alarm) at 370 kW, and "停止 警報" (Stop Alarm) at 400 kW. A section for "空調機消費電力" (Air Conditioning Power Consumption) shows 39.8 kW.
- Center Panel (Graph):** A line graph showing demand over time. The Y-axis is labeled from 150_kW to 900_kW. The X-axis is labeled from 10_min to 60_min. A blue line shows a sharp increase in demand starting around 20 minutes, reaching a peak of approximately 324 kW at 30 minutes, and then dropping sharply.
- Right Panel (Table):** A table titled "子機ステータス" (Sub-unit Status) showing the status of various channels (CH01~CH10, CH11~CH20, etc.). The table has columns for "OK", "DE", and "OE".

At the bottom, a Windows taskbar is visible, showing the "EcoSurvei" application icon and the system clock indicating 19:30 on 2018/01/05.

上記通信選択において、LAN 接続を選択した場合、
TCP/IP 設定画面において、親機／中継器の IP アドレスおよびポート番号を設定します。

(3) 起動時自動処理

(3)-1 自動データ取得確認画面(オプション)



基本設定において、「前月データ自動取得＝あり」と設定した場合、起動時に上記のような画面が表示されます。

基本的に操作を行う必要はありません。約 20 秒後に前月データ取得が開始されます。

当月、前月データ取得が既に実施された場合、上記画面は表示されません。

※「実行開始」ボタンのクリックで 20 秒待たずに前月データ取得が開始されます。

※「キャンセル」で自動取得処理はキャンセルされます。

ただし、当月の自動取得処理は終わっていませんので、次に起動された時、上記画面が再度表示されます。

注) 本機能はオプション機能です。

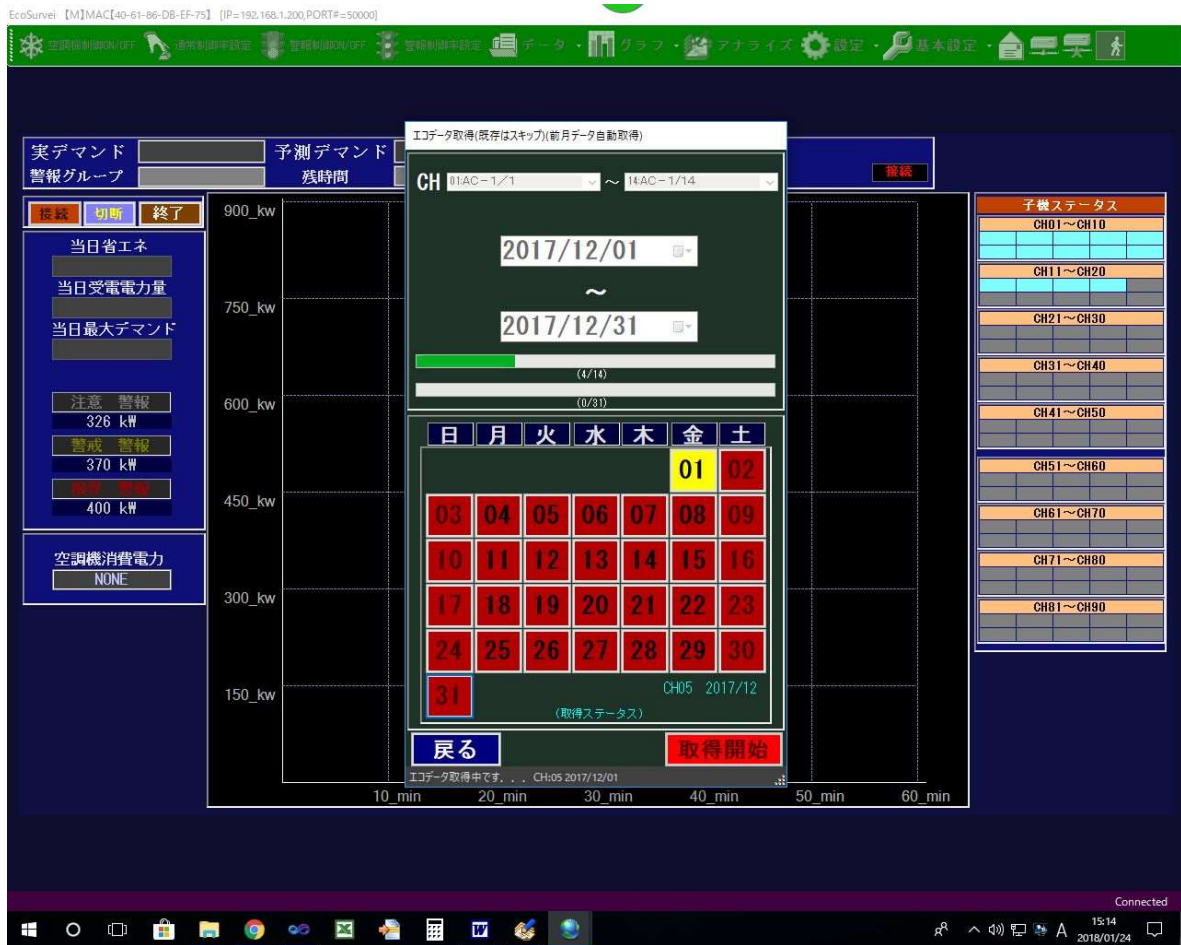
(3)-2 前月デマンドデータ取得画面(オプション)



前月データ自動取得が実施されると、まずは前月のデマンドデータの取得から開始されます。
上記画面はデマンドデータ取得中のイメージを示します。ここでは、操作する必要はありません。

注) 本機能はオプション機能です。

(3)-3 前月エコデータ取得(差分のみ)画面(オプション)



前月データ自動取得が実施されると、デマンド取得の次に上記画面のようにエコデータ(子機データ)の取得となります。

本処理は、原状の子機データをチェックし、未取得状態や破損状態の場合、該当日のデータ取得を行います。正常な子機データが既に存在した場合、その分スキップとなり次のデータの取得処理へ進みます。

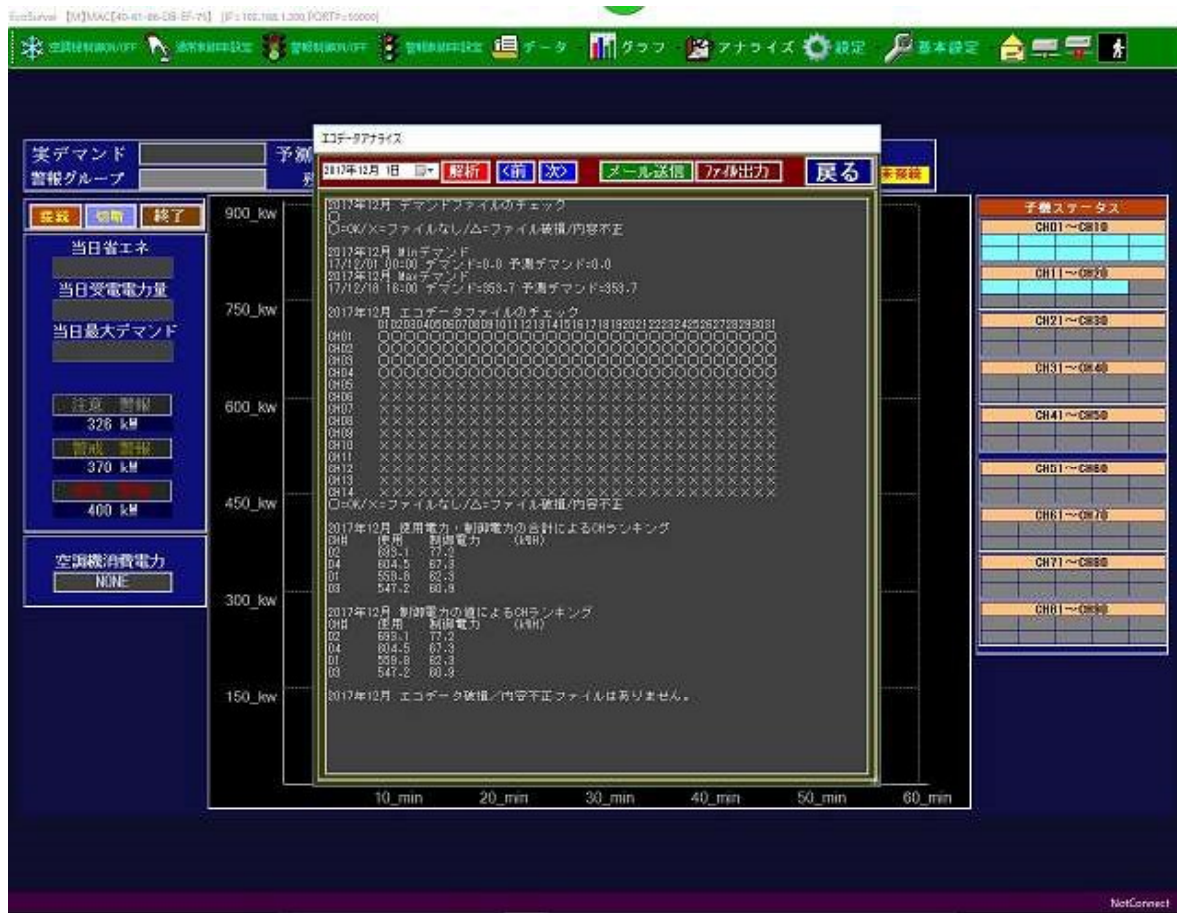
上記画面は、CH5 の 2017/12/01 データ取得中のイメージの例です。

「01」のバックカラーが黄色で、取得完了したら緑に変わります。「赤」は該当データファイルがないことを示します。

ここでは操作する必要はありません。

注) 本機能はオプション機能です。

(3)-4 月次データ自動メール送信画面(オプション)



基本設定において、「月次メール送信＝あり」と設定した場合、起動時に上記のようにアナライズ画面が表示され、その内容を予め登録しておいた宛先へ自動メール送信します。

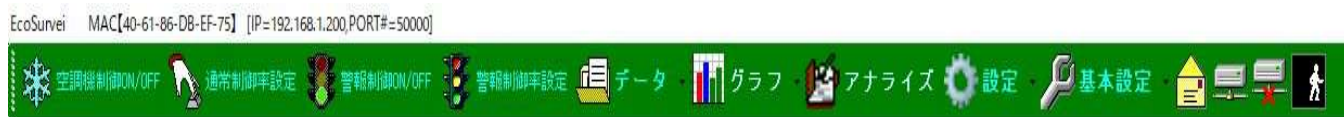
前月データ自動取得同様、当月に既に実施済の場合、以降上記画面は表示されません。

ここでは、操作する必要はありません。

注) 本機能はオプション機能です。

(4) ツールバーおよびメニュー

(4)-1 ツールバー全体



ツールバーのアイテムは下記の通り(左から)です。

※空調機制御 ON/OFF 設定

※通常制御率設定

※警報制御 ON/OFF 設定

※警報制御率設定

※「データ」メニュー

※「グラフ」メニュー

※アナライズ

※「設定」メニュー

※「基本設定」メニュー

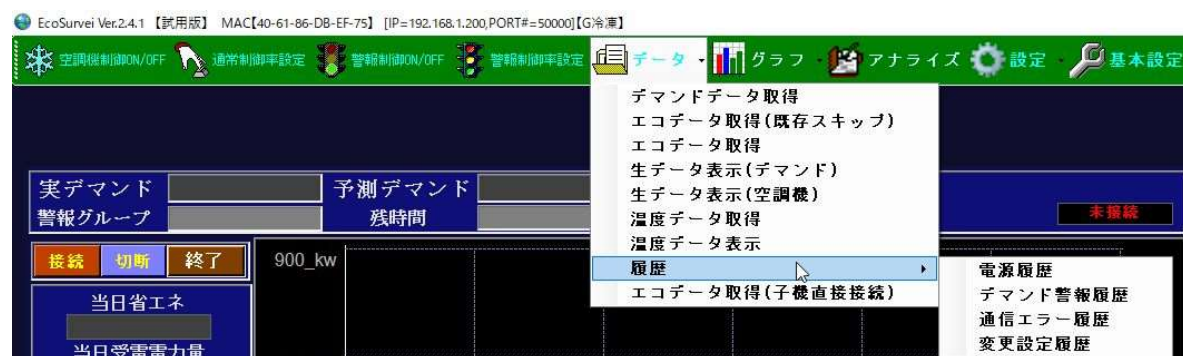
※テストメール送信

※接続

※切断

※終了

(4)-2 データメニュー



「データ」メニューの各アイテムは下記の通りです。

- ※デマンドデータ取得
- ※エコデータ取得(既存スキップ)
- ※エコデータ取得
- ※生データ表示(デマンド)
- ※生データ表示(空調機)
- ※温度データ取得
- ※温度データ表示)
- ※履歴
 - 電源履歴
 - デマンド警報履歴
 - 通信エラー履歴
 - 変更設定履歴
- ※エコデータ取得(子機直接接続)

(4)-3 グラフメニュー



「グラフ」メニューのアイテムは下記の通りです。

- ※CH 毎比較グラフ
(使用電力および制御電力)の CH ランキンググラフ

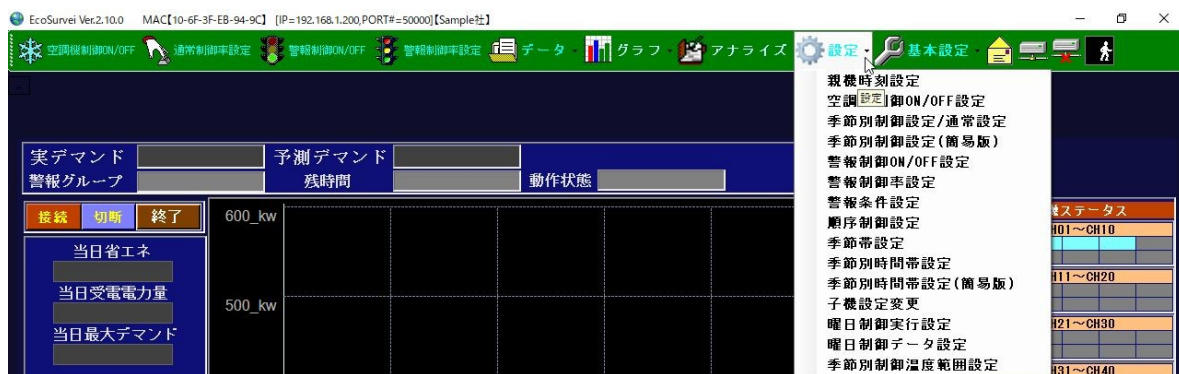
(4)-4 アナライズメニュー



「グラフ」メニューのアイテムは下記の通りです。

- ※受電電力日報
指定日の受電電力の日報(30 分毎)を印刷します。
- ※アナライズ
指定月の状況を表示したり印刷します。

(4)-5 設定メニュー



「設定」メニューの各アイテムは下記の通りです。

※親機時刻設定

※空調機制御 ON/OFF 設定 (ツールバーと重複機能)

※季節別制御設定／通常設定 (ツールバーと重複機能)

※季節別制御設定(簡易版) (ツールバーと重複機能)

※警報制御 ON/OFF 設定 (ツールバーと重複機能)

※警報制御率設定 (ツールバーと重複機能)

※警報条件設定

※順序制御設定

※季節帯設定

※季節別時間帯設定

※季節別時間帯設定(簡易版)

※子機設定変更

※曜日制御実行設定

※曜日制御データ設定

※季節別制御温度範囲設定

(4)-6 基本設定メニュー





「基本設定」メニューの各アイテムは下記の通りです。

- ※基本設定
- ※通信選択
- ※COM ポート設定
- ※TCP/IP 設定
- ※メール基本設定
- ※メール宛先設定
- ※通信基本設定
- ※表示基本設定
- ※マスターデータ登録
 - ロケーションマスタ登録
 - グループマスタ登録
 - CHマスタ登録
- ※ライセンス登録
- ※各種子機CH数設定
- ※親機各種設定
 - 親機設定の初期化
 - 親機ログクリア
 - パルス定数設定

2.2 空調機設定

(1) 空調機制御 ON/OFF 設定

空調機制御ON/OFF設定								
	現在値取得	ページ01						
制御	CH01	CH02	CH03	CH04	CH05	CH06	CH07	CH08
	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
戻る		登録						

設定メニューの「空調機制御 ON/OFF 設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

予めページ 01 の内容が表示されます。

1 ページ＝8 CH 分です、従って子機が 14 CH あった場合、2 ページ分によって構成されることになります。

初回の各 CH の ON/OFF 状態は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで各 CH(子機)の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「ページ nn」選択ボックス(コンボボックス)でページを選択します。

例えば、ページ 02 の場合、ページ 02 の各 CH(CH09～CH16)の ON/OFF 状態が表示されます。

※各 CH の ON/OFF ボタン

各ボタンをクリックすることで、状態を反転することができます。

例えば、上記の例では、

CH01 の ON のボタンをクリックすると、OFF になります。

CH02 の OFF のボタンをクリックすると、ON になります。

※「登録」ボタン

上記の操作にて ON/OFF が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の ON/OFF 設定を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(2) 季節別制御設定(通常制御設定)

季節別制御設定(通常制御設定)			
現在値取得		制御率(%)	
		第一回	第二回
季節帯、時間帯別			
第一季節	第一時間帯	連続	10%
第一季節	第二時間帯	休止	休止
第一季節	第三時間帯	休止	休止
第一季節	第四時間帯	休止	休止
第二季節	第一時間帯	休止	休止
第二季節	第二時間帯	休止	休止
第二季節	第三時間帯	休止	休止
第二季節	第四時間帯	休止	休止
第三季節	第一時間帯	休止	休止
第三季節	第二時間帯	休止	休止
第三季節	第三時間帯	休止	休止
第三季節	第四時間帯	休止	休止
第四季節	第一時間帯	休止	休止
第四季節	第二時間帯	休止	休止
第四季節	第三時間帯	休止	休止
第四季節	第四時間帯	休止	連続

戻る
CH# 01:
登録

設定メニューの「季節別制御設定」(通常制御設定)を選択すると上記のように画面が表示されます。

予め CH01 の内容が表示されます。

初回の各 CH の制御率設定値は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで各 CH(子機)の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「CH#」選択ボックス(コンボボックス)で CH 番号を選択します。

画面上の各制御率の値は、選択された CH 番号に該当する現在値が表示されます。。

※各制御率選択ボタン

各制御率選択用コンボボックスの操作により制御率を選択します。

※「登録」ボタン

上記の操作にて制御率が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の制御率を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(3) 季節別制御設定(簡易版)

季節帯、時間帯別		制御率(%)	
		第一回	第二回
共通季節	第一時間帯	10%	10%
共通季節	第二時間帯	10%	10%
共通季節	第三時間帯	10%	10%
共通季節	第四時間帯	10%	10%

全てチェックOff 全てチェックOn

- ☒ 01.AC-1/1
- ☒ 02.AC-1/2
- ☒ 03.AC-1/3
- ☒ 04.AC-1/4
- ☒ 05.AC-1/5
- ☒ 06.AC-1/6
- ☒ 07.AC-1/7
- ☒ 08.AC-1/8
- ☒ 09.AC-1/9
- ☒ 10.AC-1/10
- ☒ 11.AC-1/11
- ☒ 12.AC-1/12
- ☒ 13.AC-1/13
- ☒ 14.AC-1/14

戻る 登録

設定メニューの「季節別制御設定」(簡易版)を選択すると上記のように画面が表示されます。

「季節別制御設定」(通常制御設定)の設定において、第一季節～第四季節の制御率が同じ場合、本画面で一括して登録することができます。更に、複数の CH において同じ設定であれば画面の右側の CH 指定で設定したい複数の CH を同時に指定することが出来ます。

初期画面では全 CH がチェックされ、それでよければそのまま操作する必要ありません。

全てチェック Off で全 CH 未選択状態になり、次に指定したい CH のみのチェックを行います。

全てチェック On で全 CH 指定になります。

※「登録」

「登録」で入力した内容が決定となります。

画面は「季節別制御設定」(通常制御設定)の設定画面へ遷移します。

この時点ではまだ決定はされていません、「季節別制御設定」画面において

「登録」を押下して決定します。

※「戻る」

今までの操作がキャンセルされ、エコサーベイのメイン画面に戻ります。

(4) 季節帯設定

	開始月	開始日	～	終了月	終了日
第一季節帯	01	01	～	03	31
第二季節帯	04	01	～	06	30
第三季節帯	07	01	～	09	30
第四季節帯	10	01	～	12	31

設定メニューの「季節帯設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

初回の季節帯は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで現在の季節帯の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「CH」選択コンボボックスで設定したい CH 番号を選択します。

※「開始月、日～終了月、日」選択ボックス(コンボボックス)で開始月、開始日および終了月、終了日を選択します。

※「登録」ボタン

上記の操作にて各季節帯が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の季節帯を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(5) 季節別時間帯設定

季節別時間帯設定

季節帯、時間帯別		開始時分		終了時分	
第一季節	第一時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第一季節	第二時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第一季節	第三時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第一季節	第四時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第二季節	第一時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第二季節	第二時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第二季節	第三時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第二季節	第四時間帯	00 ▾	00 ▾		23 ▾ 59 ▾
第三季節	第一時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第三季節	第二時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第三季節	第三時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第三季節	第四時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第四季節	第一時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第四季節	第二時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第四季節	第三時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾
第四季節	第四時間帯	00 ▾	00 ▾	~	23 ▾ 59 ▾

戻る

現在値取得

CH 01: A C - 1 / 1 ▾

登録

設定メニューの「季節別時間帯設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。
 初回の各時間帯は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで
 現在の各時間帯の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「CH」選択コンボボックスで設定したいCH番号を選択します。

※「開始時分～終了時分」選択ボックス(コンボボックス)で開始時分および終了時分を選択します。

※「登録」ボタン

上記の操作にて各時間帯が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各CH(子機)の現在の時間帯を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(6) 季節別時間帯設定(簡易版)

季節帯、時間帯別		開始時分		終了時分	
共通季節	第一時間帯	00	00	~	23 59
共通季節	第二時間帯	00	00	~	23 59
共通季節	第三時間帯	00	00	~	23 59
共通季節	第四時間帯	00	00	~	23 59

全てチェックOff 全てチェックOn

- ☒ 01.AC-1/1
- ☒ 02.AC-1/2
- ☒ 03.AC-1/3
- ☒ 04.AC-1/4
- ☒ 05.AC-1/5
- ☒ 06.AC-1/6
- ☒ 07.AC-1/7
- ☒ 08.AC-1/8
- ☒ 09.AC-1/9
- ☒ 10.AC-1/10

戻る 登録

設定メニューの「季節別時間帯設定(簡易版)」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「季節別時間帯設定」において、第一季節～第四季節の開始時分および終了時分に同じ値を設定したい場合、本画面で一括して登録することができます。更に、複数のCHにおいて同じ設定であれば画面の右側のCH指定で設定したい複数のCHを同時に指定することが出来ます。

初期画面では全CHがチェックされ、それでよければそのまま操作する必要ありません。

全てチェック Off で全CH未選択状態になり、次に指定したいCHのみのチェックを行います。

全てチェック On で全CH指定になります。

※「登録」

「登録」で入力した内容が決定となります。

画面は「季節別時間帯設定」画面へ遷移します。

この時点ではまだ決定はされていません、「季節別時間帯設定」画面において

「登録」を押下して決定します。

※「戻る」

今までの操作がキャンセルされ、エコサーベイのメイン画面に戻ります。

(7) 子機設定変更

項目	値
1st Start Time	180 Sec
2nd Start Time	180 Sec
CT Level	66 1/10A
Defro Start Time	15 分
Defro Recover Time	10 分
Feed Back Time	180 Sec
制御 確認値	3 A
裏 設定データ	1 Sec
DSP 設定 割値	
電流値 調整	
交互制御モード	OFF

設定メニューの「子機設定変更」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※「現在値取得」

各 CH(子機)の現在の設定内容を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

注) 子機の現在値はすべて取得できるわけではありません。

「DSP 設定 割値」「電流値 調整」および「交互制御モード」の情報は設定のみで
現在値は子機から取得できません。

※各設定ボタン

例えば「1st Start Time」の場合、設定したい値を 入れて

「1st Start Time」 ボタンを押下します。

「1st Start Time」 個別の設定になります、他の値の変更はありません。

※「戻る」

エコサーベイのメイン画面に戻ります。

(8) 曜日制御実行設定

曜日制御実行設定		実行	解除
CH01: FK-6 CR-2			
日曜日	制御	実行	解除
月曜日	制御	実行	解除
火曜日	制御	実行	解除
水曜日	制御	実行	解除
木曜日	制御	実行	解除
金曜日	制御	実行	解除
土曜日	制御	実行	解除

戻る 取得 書込

設定メニューの「曜日制御実行設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「曜日制御実行設定」は、「曜日制御データ設定」において設定した一週間(日曜日から土曜日)の制御率設定を実施するかどうかの設定を行います。

まず、右側の CH を選択することで以降該当 CH に対する設定を行います。

選択した CH の CH 名が画面の左上に表示されます。

選択した CH の日曜日から土曜日まで、「実行」か「解除」か設定します。

※「取得」

右側の CH の現状の設定データをすべて親機から取得します。

「取得」作業が完了すると、取得した設定データを保存し、同時に画面に反映します。

※「登録」

「登録」で入力／設定変更した内容が決定となり、全 CH の設定データを親機へ送出します。

※「戻る」

今までの操作がキャンセルされ、エコサーベイのメイン画面に戻ります。

(9) 曜日制御データ設定

CH#	CH名	制御率 1	制御率 2	警報制御
01	FK-6 CR-2	00%	00%	00%
02	FK-6 CR-3	00%	00%	00%
03	FK-6 CR-4	00%	00%	00%
04	FK-6 CR-5	00%	00%	00%
05	FK-6 CR-6	00%	00%	00%
06	FK-3 CR-1	00%	00%	00%
07	FK-3 CR-2	00%	00%	00%
08	FK-4 CR-1	00%	00%	00%

設定メニューの「曜日制御データ設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「曜日制御データ設定」において、選択したページ(1 ページ=8CH 分)に対して制御率の設定を行います。

まず、選択したページの該当 CH(ページ 1 の場合、CH1~CH8 の範囲内)の設定したい内容(制御率 1、制御率 2 および警報制御)を選択し、次に画面右側の制御率を指定します。

これで、選択した CH の選択した制御率 1、制御率 2、警報制御が指定した制御率に変更されます。

※「取得」

全 CH の現状の設定データをすべて親機から取得します。

「取得」作業が完了すると、取得した設定データを保存し、同時に画面に反映します。

※「書込」

「書込」で、上記操作によって入力/設定変更した内容が決定となり、全 CH の設定を親機へ送出します。

※「戻る」

今までの操作がキャンセルされ、エコサーベイのメイン画面に戻ります。

注)

本処理は、親機に対して設定内容を送出することで設定を行います。

(10) 季節別制御温度範囲設定

季節帯、時間帯別	上限温度	下限温度
第一季 制御温度		
第二季 制御温度		
第三季 制御温度		
第四季 制御温度		

制御温度: +40.0℃, +39.5℃, +39.0℃, +38.5℃, +38.0℃, +37.5℃, +37.0℃, +36.8℃, +36.6℃, +36.4℃

戻る 書込

設定メニューの「季節別制御温度範囲設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「季節別制御温度範囲設定」において、選択した CH に対して設定を行います。

まず、選択した CH の設定したい内容(第一季～第四季制御温度の「上限温度」と「下限温度」)を選択し、次に画面右側の制御温度を指定します。

※「現在値取得」

該当 CH の現状の設定データを親機から取得します。

「現在値取得」作業が完了すると、取得した設定データを保存し、同時に画面に反映します。

※「書込」

「書込」で、上記操作によって入力／設定変更した内容が決定となり、全 CH の設定を親機へ送出します。

※「戻る」

画面操作がキャンセルされ、エコサーベイのメイン画面に戻ります。

(但し、「書込」によって既に親機に送出したデータはそのまま親機側で保存されます。)

注)

本処理は、親機に対して設定内容を送出することで設定を行います。

「季節別制御温度範囲設定」操作について

季節別制御温度範囲設定

現在値取得 CH 01:PAC-1 1B

季節帯、時間帯別	上限温度	下限温度
第一季節 制御温度		
第二季節 制御温度		
第三季節 制御温度		
第四季節 制御温度		

制御温度

+40.0℃
+39.5℃
+39.0℃
+38.5℃
+38.0℃
+37.5℃
+37.0℃
+36.8℃
+36.6℃
+36.4℃

戻る 書込

制御温度は画面右側の一覧表の設定したい値をクリックすることで行います。
まずはどの項目の設定を行うか指定する必要があります。設定したい項目をクリックして指定することができます。

複数フィールドを指定したい場合、下記各ボタンのクリックで行います。

- ※「季節帯、時間帯別」 全フィールドの指定
- ※「第一季節 制御温度」 第一季節の上限温度および下限温度フィールド
- ※「第二季節 制御温度」 第二季節の上限温度および下限温度フィールド
- ※「第三季節 制御温度」 第三季節の上限温度および下限温度フィールド
- ※「第四季節 制御温度」 第四季節の上限温度および下限温度フィールド
- ※「上限温度」 第一～第四季節の上限温度フィールド
- ※「下限温度」 第一～第四季節の下限温度フィールド

選択されているフィールドはライトブルーになります。

上記画面は第一季節の上限温度フィールドが選択されていることを示します。

下記は全フィールドが設定されている画面例です。

季節別制御温度範囲設定

現在値取得 CH 02:PAC-1 2B

季節帯、時間帯別	上限温度	下限温度
第一季節 制御温度	+40.0℃	-50.0℃
第二季節 制御温度	-50.0℃	-49.0℃
第三季節 制御温度	+39.5℃	-49.0℃
第四季節 制御温度	+39.0℃	-48.0℃

制御温度

+40.0℃
+39.5℃
+39.0℃
+38.5℃
+38.0℃
+37.5℃
+37.0℃
+36.8℃
+36.6℃
+36.4℃

戻る 書込

注) 本プログラムでは、上限および下限温度の大小チェックは行いません。

2.3 データ取得

(1) デマンドデータ取得指定画面

デマンドデータ取得

2017/12 ~ 2017/12

2017年12月

月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

☐ 今日: 2018/01/05

戻る 取得開始

取得するデマンドデータの範囲を指定してください。 ToolStripStatusLabel1

「デマンドデータ取得」を選択すると上記のように画面が表示されます。

デマンドデータ取得は一ヶ月単位で行います。

取得開始年月および取得終了年月をカレンダーから選択して指定しますが、予め前月の年月が表示されます。

※「取得開始」ボタン

指定開始年月～終了年月のデマンドデータを親機から取得します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) デマンドデータ取得中画面 (画面例)

デマンドデータ取得

2017/12 ~ 2017/12

2017年12月

月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

□ 今日: 2018/01/05

(0/1)

(896/1488)

戻る 取得開始

デマンドデータ取得中です... ToolStripStatusLabel1

上記の画面はデマンドデータ取得中の画面例です。

上のバーは月数を表し、下のバーは一ヶ月分のデータの中、行数を表します。

目安として、1日は48行(48時限、1日に0分および30分の時限データが48個)として例えば、1月の場合、31日×48行=1488行になります。

(3) デマンドデータ取得完了画面 (画面例)

デマンドデータ取得

2017/12 ~ 2017/12

2017年12月

月	火	水	木	金	土	日
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

□ 今日: 2018/01/05

デマンドデータ取得が完了しました。

OK

(1488/1488)

戻る 取得開始

上記画面はデマンドデータ取得完了の画面例です。

(4) エコデータ取得画面(既存の場合スキップ)

エコデータ取得(既存はスキップ)

CH

01:AC-1/1

~

04:AC-1/4

2018/01/01

▼

~

2018/01/05

▼

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

CH01 2018/01

(取得ステータス)

戻る

取得開始

取得するエコデータの範囲(CH#,年月日)を指定してください。

「エコデータ取得(既存スキップ)」を選択すると上記のように画面が表示されます。

エコデータ(子機/空調機データ)取得は一日単位で行います。

取得開始年月日および取得終了年月日をカレンダーから選択して指定しますが、予め当月の1日から当日の年月日が表示されます。

開始年月日、終了年月日の選択欄の右側の「▼」をクリックすると、カレンダーが表示されカレンダーの操作により開始年月日および終了年月日を選択します。

※「CH」選択コンボボックスで取得したい CH 番号を From～To で選択します。

起動時の選択状態は、全 CH の取得とします。つまり、CH01～最大 CH 数までとします。

全 CH のエコデータを取得する場合、指定操作を行う必要はありません。

※「取得開始」ボタン

指定開始年月日～終了年月日のエコデータを取得します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(5) エコデータ取得中画面(既存の場合スキップ)

エコデータ取得(既存はスキップ)

CH 01:AC-1/1 ~ 04:AC-1/4

2018/01/01 ~ 2018/01/05

(0/4)

(3/5)

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

CH01 2018/01

(取得ステータス)

戻る 取得開始

エコデータ取得中です...

上記の画面はエコデータ取得中の画面例です。

上のバーは CH 数を表し、下のバーは日数を表します。上記の例では、CH01 の 2018/01/04 のエコデータを取得中です。1 日～3 日はデータ取得済で、その他は未取得状態です。

(6) エコデータ取得完了画面(既存の場合スキップ)

エコデータ取得(既存はスキップ)

CH 01:AC-1/1 ~ 04:AC-1/4

2018/01/01 ~ 2018/01/05

(4/4)

(5/5)

エコデータ取得(既存はスキップ) X

i エコデータ取得が完了しました。
取得したファイル数=20
(Rnカウント=0)

OK

日	月	年	時	分	秒	土
01	01	2018	01	01	00	06
07	01	2018	01	01	00	13
14	01	2018	01	01	00	20
21	01	2018	01	01	00	27
28	01	2018	01	01	00	34
29	01	2018	01	01	00	41
30	01	2018	01	01	00	48
31	01	2018	01	01	00	55

CH04 2018/01

(取得ステータス)

戻る 取得開始

上記画面はエコデータ取得完了の画面例です。

上記の例では、「取得したファイル数=20」は、取得作業によって実際に取得したエコデータファイルの数になります。スキップが発生した場合、スキップした分はカウントに入りません。

(7) エコデータ取得指定画面(既存の場合でも取得実施)

「エコデータ取得」を選択すると上記のように画面が表示されます。

エコデータ(子機/空調機データ)取得は一日単位で行います。

取得開始年月日および取得終了年月日をカレンダーから選択して指定しますが、予め当月の1日から当日の年月日が表示されます。

開始年月日、終了年月日の選択欄の右側の「▼」をクリックすると、カレンダーが表示されカレンダーの操作により開始年月日および終了年月日を選択します。

※「CH」選択コンボボックスで取得したいCH番号をFrom～Toで選択します。

起動時の選択状態は、全CHの取得とします。つまり、CH01～最大CH数までとします。

全CHのエコデータを取得する場合、指定操作を行う必要はありません。

※「取得開始」ボタン

指定開始年月日～終了年月日のエコデータを取得します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(8) エコデータ取得中画面(既存の場合でも取得実施)

上記の画面はエコデータ取得中の画面例です。

上のバーは CH 数を表し、下のバーは日数を表します。

前述のエコデータ取得(既存はスキップ)と違って、本処理では、既存のエコデータファイルの状態に係らずエコデータの取得を行います。

(9) エコデータ取得完了画面(既存の場合でも取得実施)

上記画面はエコデータ取得完了の画面例です。

上記の例では、「取得したファイル数=20」は、取得作業によって実際に取得したエコデータファイルの数になります。

2.4 データ表示

(1) デマンドデータ表示選択画面(起動時画面)

「生データ表示(デマンド)」を選択すると上記のように画面が表示されます。

表示したいデマンドの生データを選択する画面です。

年および月の入力／選択欄は予め当月の年月とします。

また、チェック有無の選択は、予め「チェック無」状態とします。

※「チェック有無」選択コンボボックス

データ有無のチェックを行うかどうかの選択で、その結果ボタンの色に反映します。

上記画面は、「チェック無」状態のボタン表示になります。

※「前月」ボタン

表示されている年月の「前月」を選択し、再表示します。

※「次月」ボタン

表示されている年月の「次月」を選択し、再表示します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) デマンドデータ取得指定画面(チェック選択)

データ表示選択 (デマンド)

2018 年 01 月

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

前月 チェック無 次月

チェック無
チェック有

上記画面は、データチェック有無の選択コンボボックスの選択内容を示す画面です。

(3) デマンドデータ表示指定画面(データ OK の例)

データ表示選択 (デマンド)

2010 年 04 月

日	月	火	水	木	金	土
				01	02	03
04	05	06	07	08	09	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

前月 チェック有 次月

戻る

上記画面は、データチェック有無の選択においてチェック有を選択した時の画面です。
カレンダーの各日のボタンが緑になり、該当日にデータが存在することを表します。

(4) デマンド生データ表示(初期画面)

生デマンドデータ表示

2010 年 04 月 06 日					再読込	2010 年 04 月 06 日					再読込
10/04/06	00:00	000000	000000	0		10/04/06	00:00	000000	000000	0	
10/04/06	00:30	000000	000000	0		10/04/06	00:30	000000	000000	0	
10/04/06	01:00	000000	000000	0		10/04/06	01:00	000000	000000	0	
10/04/06	01:30	000000	000000	0		10/04/06	01:30	000000	000000	0	
10/04/06	02:00	000000	000000	0		10/04/06	02:00	000000	000000	0	
10/04/06	02:30	000000	000000	0		10/04/06	02:30	000000	000000	0	
10/04/06	03:00	000000	000000	0		10/04/06	03:00	000000	000000	0	
10/04/06	03:30	000000	000000	0		10/04/06	03:30	000000	000000	0	
10/04/06	04:00	000000	000000	0		10/04/06	04:00	000000	000000	0	
10/04/06	04:30	000000	000000	0		10/04/06	04:30	000000	000000	0	
10/04/06	05:00	000000	000000	0		10/04/06	05:00	000000	000000	0	
10/04/06	05:30	000000	000000	0		10/04/06	05:30	000000	000000	0	
10/04/06	06:00	000000	000000	0		10/04/06	06:00	000000	000000	0	
10/04/06	06:30	000000	000000	0		10/04/06	06:30	000000	000000	0	
10/04/06	07:00	000000	000000	0		10/04/06	07:00	000000	000000	0	
10/04/06	07:30	000000	000000	0		10/04/06	07:30	000000	000000	0	
10/04/06	08:00	000000	000000	0		10/04/06	08:00	000000	000000	0	
10/04/06	08:30	000000	000000	0		10/04/06	08:30	000000	000000	0	
10/04/06	09:00	000000	000000	0		10/04/06	09:00	000000	000000	0	
10/04/06	09:30	000000	000000	0		10/04/06	09:30	000000	000000	0	
10/04/06	10:00	000000	000000	0		10/04/06	10:00	000000	000000	0	
10/04/06	10:30	000000	000000	0		10/04/06	10:30	000000	000000	0	
10/04/06	11:00	000000	000000	0		10/04/06	11:00	000000	000000	0	
10/04/06	11:30	000000	000000	0		10/04/06	11:30	000000	000000	0	
10/04/06	12:00	000000	000000	0		10/04/06	12:00	000000	000000	0	
10/04/06	12:30	000000	000000	0		10/04/06	12:30	000000	000000	0	
10/04/06	13:00	000000	000000	0		10/04/06	13:00	000000	000000	0	
10/04/06	13:30	000000	000000	0		10/04/06	13:30	000000	000000	0	
10/04/06	14:00	000000	000000	0		10/04/06	14:00	000000	000000	0	
10/04/06	14:30	000000	000000	0		10/04/06	14:30	000000	000000	0	
10/04/06	15:00	000000	000000	0		10/04/06	15:00	000000	000000	0	
10/04/06	15:30	000000	000000	0		10/04/06	15:30	000000	000000	0	
10/04/06	16:00	000000	000000	0		10/04/06	16:00	000000	000000	0	
10/04/06	16:30	000000	000000	0		10/04/06	16:30	000000	000000	0	
10/04/06	17:00	000000	000000	0		10/04/06	17:00	000000	000000	0	
10/04/06	17:30	000000	000000	0		10/04/06	17:30	000000	000000	0	

<前 次> 戻る <前 次> (比較用)

データ表示(デマンド)選択画面において、カレンダーのボタンをクリックすると、該当日の内容が表示されます。

上記画面は、2010 年 4 月のデータ表示選択画面において、「06」(つまり 6 日)を選択してクリックした時に表示されます。画面は左右で比較画面になります。初回は左右同じ日のデータが表示されます。

※年月日の入力/選択欄(画面の左右で個別指定)

「年」は入力により決定、「月」および「日」は選択用コンボボックスの中から選択します。

※「再読込」ボタン(画面の左右で個別指定)

指定した年月日に該当するデマンドの生データを表示します。

※「<前」ボタン(画面の左右で個別指定)

上記指定年月日の前の日のデマンドの生データを表示します。

※「次>」ボタン(画面の左右で個別指定)

上記指定年月日の次の日のデマンドの生データを表示します。

「<前」「次>」のボタン操作によりワンクリックで前後の日のデータを表示可能になります。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、「生データ表示(デマンド)」選択画面に戻ります。

(5) デマンド生データ表示画面(比較画面例)

生デマンドデータ表示

2010 年 04 月 06 日					再読込	2010 年 04 月 10 日					再読込
10/04/06	00:00	000000	000000	0		10/04/10	00:00	000000	000000	0	
10/04/06	00:30	000000	000000	0		10/04/10	00:30	000000	000000	0	
10/04/06	01:00	000000	000000	0		10/04/10	01:00	000000	000000	0	
10/04/06	01:30	000000	000000	0		10/04/10	01:30	000000	000000	0	
10/04/06	02:00	000000	000000	0		10/04/10	02:00	000000	000000	0	
10/04/06	02:30	000000	000000	0		10/04/10	02:30	000000	000000	0	
10/04/06	03:00	000000	000000	0		10/04/10	03:00	000000	000000	0	
10/04/06	03:30	000000	000000	0		10/04/10	03:30	000000	000000	0	
10/04/06	04:00	000000	000000	0		10/04/10	04:00	000000	000000	0	
10/04/06	04:30	000000	000000	0		10/04/10	04:30	000000	000000	0	
10/04/06	05:00	000000	000000	0		10/04/10	05:00	000000	000000	0	
10/04/06	05:30	000000	000000	0		10/04/10	05:30	000000	000000	0	
10/04/06	06:00	000000	000000	0		10/04/10	06:00	000000	000000	0	
10/04/06	06:30	000000	000000	0		10/04/10	06:30	000000	000000	0	
10/04/06	07:00	000000	000000	0		10/04/10	07:00	000000	000000	0	
10/04/06	07:30	000000	000000	0		10/04/10	07:30	000000	000000	0	
10/04/06	08:00	000000	000000	0		10/04/10	08:00	000000	000000	0	
10/04/06	08:30	000000	000000	0		10/04/10	08:30	000000	000000	0	
10/04/06	09:00	000000	000000	0		10/04/10	09:00	000000	000000	0	
10/04/06	09:30	000000	000000	0		10/04/10	09:30	000000	000000	0	
10/04/06	10:00	000000	000000	0		10/04/10	10:00	000000	000000	0	
10/04/06	10:30	000000	000000	0		10/04/10	10:30	000000	000000	0	
10/04/06	11:00	000000	000000	0		10/04/10	11:00	000000	000000	0	
10/04/06	11:30	000000	000000	0		10/04/10	11:30	000000	000000	0	
10/04/06	12:00	000000	000000	0		10/04/10	12:00	000000	000000	0	
10/04/06	12:30	000000	000000	0		10/04/10	12:30	000000	000000	0	
10/04/06	13:00	000000	000000	0		10/04/10	13:00	000000	000000	0	
10/04/06	13:30	000000	000000	0		10/04/10	13:30	000000	000000	0	
10/04/06	14:00	000000	000000	0		10/04/10	14:00	000000	000000	0	
10/04/06	14:30	000000	000000	0		10/04/10	14:30	000000	000000	0	
10/04/06	15:00	000000	000000	0		10/04/10	15:00	000000	000000	0	
10/04/06	15:30	000000	000000	0		10/04/10	15:30	000000	000000	0	
10/04/06	16:00	000000	000000	0		10/04/10	16:00	000000	000000	0	
10/04/06	16:30	000000	000000	0		10/04/10	16:30	000000	000000	0	
10/04/06	17:00	000000	000000	0		10/04/10	17:00	000000	000000	0	
10/04/06	17:30	000000	000000	0		10/04/10	17:30	000000	000000	0	

<前 次> 戻る <前 次> (比較用)

上記画面は、2010 年 4 月 6 日と 2010 年 4 月 10 日のデマンド生データの比較画面例です。

左右並べることにより違いが見つけやすく問題点をより発見しやすくなります。

(6) エコデータ表示指定画面

「生データ表示(エコデータ)」を選択すると上記のように画面が表示されます。
表示したいエコの生データを選択する画面です。

年および月の入力／選択欄は予め当月の年月とし、CH#は予め 01 とします。

また、チェック有無の選択は、予め「チェック無」状態とします。

※「チェック有無」選択コンボボックス

データ有無のチェックを行うかどうかの選択で、その結果ボタンの色に反映します。

上記画面は、「チェック無」状態のボタン表示になります。「チェック有」に比べ、「チェック無」では速くカレンダーの表示を行うことが出来ます。

※CH 番号選択コンボボックス

表示したいエコデータの CH 番号をコンボボックスの中から選択します。

本画面起動時は、CH01 とします。

※「前月」ボタン

表示されている年月の「前月」を選択し、再表示します。

※「次月」ボタン

表示されている年月の「次月」を選択し、再表示します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(7) エコデータ表示指定画面(データチェックモード選択)

エコデータ表示選択

2018 年 01 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
	01	02	03	04	05	06
07	08	09	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

前月 チェック無 次月

チェック無
チェック有
チェック有(詳細)

上記画面は、データチェック有無の選択コンボボックスの選択内容を示す画面です。

「チェック無」「チェック有」および「チェック有(詳細)」の3つから選択します。

※チェック無

カレンダー表示、つまり、該当月のカレンダーの表示にあたって、該当日のデータファイルのチェックを行わないため、素早く表示の切り替えを行うことができます。

上記画面は、チェック無の画面例です。

※チェック有

カレンダーの表示にあたって、エコデータファイルの有無チェックし、その結果をボタン表示に反映します。

※チェック有(詳細)

上記のチェック有はファイル有無のみのチェックを行いますが、詳細では、該当ファイルの内容を読み込んで下記の各項目についてチェックします。

－行数

－1行の文字数

－構成文字(コロン、数字など)

－時限(時間)

(8) エコデータ表示指定画面(データチェック状態の例)

エコデータ表示選択

2017 年 08 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

前月 チェック有(詳) 次月

戻る

上記画面は、データチェック有(詳細)が選択された時の画面例です。上記画面において、

- ※「01」日 データ有り(データの内容も OK です) (バック色=緑)
- ※「06」～「31」日 データファイルなし (バック色=赤)
- ※「02」日 行数 NG (紫のバックに文字色=黒)
- ※「03」日 1 行の文字数 NG (紫のバックに文字色=青)
- ※「04」日 構成文字(コロン、数字など)NG (紫のバックに文字色=ダークレッド)
- ※「05」日 時限(時間)NG (紫のバックに文字色=ダークブルー)

(9) エコデータ表示指定画面(チェック状態の例その 2)

エコデータ表示選択

2017 年 09 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
					01	02
03	04	05	06	07	08	09
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

前月 チェック有(詳) 次月

戻る

上記画面は、データチェック有(詳細)が選択された時の画面例(その 2)です。当月のデータは全て存在し、内容についても問題ないことを示しています。

(10) エコ生データ表示(初期画面)

生エコデータ表示

2017 年 09 月 05 日 CH# 01 再読込						2017 年 09 月 11 日 CH# 01 再読込					
17/09/05						17/09/11					
05	00:00	0000	0000	0000	1800	11	00:00	0000	0000	0000	1800
05	00:30	0000	0000	0000	1800	11	00:30	0000	0000	0000	1800
05	01:00	0000	0000	0000	1800	11	01:00	0000	0000	0000	1800
05	01:30	0000	0000	0000	1800	11	01:30	0000	0000	0000	1800
05	02:00	0000	0000	0000	1800	11	02:00	0000	0000	0000	1800
05	02:30	0000	0000	0000	1800	11	02:30	0000	0000	0000	1800
05	03:00	0000	0000	0000	1800	11	03:00	0000	0000	0000	1800
05	03:30	0000	0000	0000	1800	11	03:30	0000	0000	0000	1800
05	04:00	0000	0000	0000	1800	11	04:00	0000	0000	0000	1800
05	04:30	0000	0000	0000	1800	11	04:30	0000	0000	0000	1800
05	05:00	0000	0000	0000	1800	11	05:00	0000	0000	0000	1800
05	05:30	0000	0000	0000	1800	11	05:30	0000	0000	0000	1800
05	06:00	0000	0000	0000	1800	11	06:00	0000	0000	0000	1800
05	06:30	0000	0000	0000	1800	11	06:30	0000	0000	0000	1800
05	07:00	0000	0000	0000	1800	11	07:00	0000	0000	0000	1800
05	07:30	0000	0000	0000	1800	11	07:30	0158	0522	0106	0774
05	08:00	0000	0000	0000	1800	11	08:00	0339	0498	0202	0000
05	08:30	0000	0000	0000	1800	11	08:30	0281	0498	0202	0154
05	09:00	0000	0000	0000	1800	11	09:00	0000	0000	0000	1800
05	09:30	0000	0000	0000	1800	11	09:30	0199	0527	0202	0601
05	10:00	0000	0000	0000	1800	11	10:00	0336	0544	0202	0000
05	10:30	0000	0000	0000	1800	11	10:30	0333	0531	0202	0000
05	11:00	0000	0000	0000	1800	11	11:00	0336	0532	0202	0000
05	11:30	0000	0000	0000	1800	11	11:30	0341	0531	0202	0000
05	12:00	0194	0557	0405	0394	11	12:00	0359	0554	0405	0000
05	12:30	0278	0547	0405	0483	11	12:30	0357	0550	0405	0000
05	13:00	0077	0000	0000	1027	11	13:00	0365	0554	0405	0000
05	13:30	0075	0270	0405	0733	11	13:30	0356	0551	0405	0000
05	14:00	0343	0523	0405	0000	11	14:00	0352	0552	0405	0000
05	14:30	0344	0566	0405	0000	11	14:30	0350	0542	0405	0000
05	15:00	0341	0532	0405	0000	11	15:00	0349	0538	0405	0000
05	15:30	0336	0529	0405	0000	11	15:30	0354	0547	0405	0000
05	16:00	0331	0523	0405	0000	11	16:00	0351	0547	0405	0000
05	16:30	0318	0514	0405	0000	11	16:30	0348	0534	0405	0000
05	17:00	0323	0520	0405	0000	11	17:00	0345	0545	0405	0000

■ CH操作 <前> 次> 戻る <前> 次> ■ CH操作 (比較用)

データ表示(エコデータ)選択画面において、カレンダーのボタンをクリックすると、該当日の内容が表示されます。

上記画面は、2017 年 9 月のデータ表示選択画面において、「05」(つまり 5 日)を選択してクリックした時に表示されます。画面は左右で比較画面になります。初回は左右同じ日のデータが表示されます。

※年月日および CH# の入力/選択欄(画面の左右で個別指定)

「年」は入力により決定、「月」「日」および「CH」は選択用コンボボックスの中から選択します。

※「再読込」ボタン(画面の左右で個別指定)

指定した年月日および CH# に該当するエコデータの生データを表示します。

※「CH 操作」チェックボックス

チェックされた場合、「<前>」「次>」ボタンは年月日ではなく、CH# について行います。

※「<前>」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じ CH# で上記指定年月日の前の日のエコデータの生データを表示します。

ただし、「CH 操作」がチェック状態において、同じ年月日の前の CH# のエコデータを表示します。

例えば、現状が CH05 の場合、CH04 になります。

※「次>」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じ **CH#**で上記指定年月日の次の日のエコデータの生データを表示します。

ただし、「**CH 操作**」がチェック状態において、同じ年月日の前の **CH#**のエコデータを表示します。

例えば、現状が **CH05** の場合、**CH06** になります。

「<前」「次>」のボタン操作によりワンクリックで前後の日、または、前後の **CH#**のデータを表示可能になります。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、「生データ表示(エコデータ)」選択画面に戻ります。

2.5 履歴(表示)

(1) 電源履歴

電源履歴			
履歴取得		履歴削除	
通し#	年月日	発生時刻	発生状態
01	2018/05/02	09:32	電源再投入
02	2018/05/01	07:17	電源再投入
03	2018/04/27	08:28	電源再投入
04	2018/04/26	08:23	電源再投入
05	2018/04/25	09:19	電源再投入
06	2018/04/24	13:40	電源再投入
07	2018/04/17	11:36	電源再投入
08	2018/04/13	10:53	電源再投入
09	2018/04/12	16:31	電源再投入
10	2018/04/12	16:20	電源再投入
11	2018/04/12	08:13	電源再投入
12	2018/04/11	08:17	電源再投入
13	2018/04/09	16:39	電源再投入
14	2018/04/07	09:47	電源再投入
15	2018/04/05	09:03	電源再投入
16	2018/04/04	08:59	電源再投入
17	2018/04/03	14:56	電源再投入
18	2018/04/03	09:08	電源再投入
19	2018/03/15	08:29	電源再投入
20	2018/03/08	09:03	電源再投入
21	2018/03/05	10:07	電源再投入

ファイル表示 PAGE01 戻る

「データ」->「履歴」->「電源履歴」を選択すると上記のように画面が表示されます。

親機は、電源投入の度にその旨の記録を行います。

本画面は、親機の電源再投入の履歴の表示を行います。

電源投入の記録は親機の管理上、16 ページ分で構成され、

PC の操作により指定ページの記録を取得することができます。

PC は、記録取得時、各ページの履歴をファイルとして保存します。

初回の画面では、PC 保存ファイルのページ 01 のデータを表示します。

画面下の真ん中の PAGE 操作ボックスでページ切替を行い、該当ページの記録ファイルの表示を行います。

※履歴取得

親機から該当ページの電源履歴を取得します。

取得が完了したら、ファイルへの保存を行ってから表示を行います。

※履歴削除

親機の電源履歴を削除します。

PC の保存データはそのまま残ります。

※ファイル表示

PC に保存した電源履歴ファイルを指定して表示します。

※戻る

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) デマンド警報履歴

デマンド警報履歴			
履歴取得		履歴削除	
通し#	年月日	発生時刻	発生状態
01	2018/05/02	13:18	注意 警戒 限界
02	2018/05/02	13:48	注意 警戒 限界
03	2018/05/02	12:18	注意 警戒 限界
04	2018/05/02	12:48	注意 警戒 限界
05	2018/05/02	11:18	注意 警戒 限界
06	2018/05/02	11:48	注意 警戒 限界
07	2018/05/02	10:18	注意 警戒 限界
08	2018/05/02	10:48	注意 警戒 限界
09	2018/05/02	09:18	注意 警戒 限界
10	2018/05/02	09:48	注意 警戒 限界
11	2018/05/01	15:18	注意 警戒 限界
12	2018/05/01	15:48	注意 警戒 限界
13	2018/05/01	14:18	注意 警戒 限界
14	2018/05/01	14:48	注意 警戒 限界
15	2018/05/01	13:18	注意 警戒 限界
16	2018/05/01	13:48	注意 警戒 限界
17	2018/05/01	12:18	注意 警戒 限界
18	2018/05/01	12:48	注意 警戒 限界
19	2018/05/01	11:18	注意 警戒 限界
20	2018/05/01	11:48	注意 警戒 限界
21	2018/05/01	10:18	注意 警戒 限界

ファイル表示 PAGE01 戻る

「データ」->「履歴」->「デマンド警報履歴」を選択すると上記のように画面が表示されます。

親機は、「警報条件設定」で指定した注意・警戒・限界の実行目標値に従って、警報状態の監視を行います。警報状態になった場合、親機は設定に従って制御等を行い、デマンド警報履歴を記録します。
本画面は、親機のデマンド警報履歴の表示を行います。

デマンド警報記録は親機の管理上、16 ページ分で構成され、PC の操作により指定ページの記録を取得することができます。
PC は、記録取得時、各ページの履歴をファイルとして保存します。
初回の画面では、PC 保存ファイルのページ 01 のデータを表示します。
画面下の真ん中の PAGE 操作ボックスでページ切替を行い、該当ページの記録ファイルの表示を行います。

※履歴取得

親機から該当ページのデマンド履歴を取得します。
取得が完了したら、ファイルへの保存を行ってから表示を行います。

※履歴削除

親機のデマンド履歴を削除します。
PC の保存データはそのまま残ります。

※ファイル表示

PC に保存したデマンド履歴ファイルを指定して表示します。

※戻る

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(以下、ファイル表示の画面例です)

通し#	年月日	発生時刻	発生状態
01	2018/04/28	11:48	注意 警戒 限界
02	2018/04/28	10:18	注意 警戒 限界
03	2018/04/28	10:48	注意 警戒 限界
04	2018/04/28	09:18	注意 警戒 限界
05	2018/04/28	09:48	注意 警戒 限界
06	2018/04/28	08:18	注意 警戒 限界
07	2018/04/28	08:48	注意 警戒 限界
08	2018/04/28	07:18	注意 警戒 限界
09	2018/04/28	07:48	注意 警戒 限界
10	2018/04/28	06:18	注意 警戒 限界
11	2018/04/28	06:48	注意 警戒 限界
12	2018/04/28	05:18	注意 警戒 限界
13	2018/04/28	05:48	注意 警戒 限界
14	2018/04/28	04:18	注意 警戒 限界
15	2018/04/28	04:48	注意 警戒 限界
16	2018/04/28	03:18	注意 警戒 限界
17	2018/04/28	03:48	注意 警戒 限界
18	2018/04/28	02:18	注意 警戒 限界
19	2018/04/28	02:48	注意 警戒 限界
20	2018/04/28	01:18	注意 警戒 限界

(3) 通信エラー履歴

通信履歴			
履歴取得		履歴削除	
通し#	年月日	発生時刻	発生状態
01	2018/05/02	14:30	CH05 CH10
02	2018/05/02	13:30	CH05 CH10
03	2018/05/02	12:30	CH05 CH11
04	2018/05/02	11:30	CH05 CH10
05	2018/05/02	10:30	CH05 CH10
06	2018/05/02	09:30	CH05 CH09
06			
07			
08			
09			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

ファイル表示 PAGE01 戻る

「データ」->「履歴」->「通信エラー履歴」を選択すると上記のように画面が表示されます。

親機は、通信エラーの記録を行います。

本画面は、親機の通信エラー履歴の表示を行います。

通信エラー記録は親機の管理上、16 ページ分で構成され、

PC の操作により指定ページの記録を取得することができます。

PC は、記録取得時、各ページの履歴をファイルとして保存します。

初回の画面では、PC 保存ファイルのページ 01 のデータを表示します。

画面下の真ん中の PAGE 操作ボックスでページ切替を行い、該当ページの記録ファイルの表示を行います。

※履歴取得

親機から該当ページの通信エラー履歴を取得します。

取得が完了したら、ファイルへの保存を行ってから表示を行います。

※履歴削除

親機の通信エラー履歴を削除します。

PC の保存データはそのまま残ります。

※ファイル表示

PC に保存した通信エラー履歴ファイルを指定して表示します。

※戻る

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(4) 変更設定履歴

変更履歴			
履歴取得		履歴削除	
通し#	年月日	発生時刻	発生状態
01	2018/05/01	12目標	
02	2018/02/21	15目標	
03	2018/02/21	14目標	
04	2018/02/20	10目標	
05	2018/01/22	13	AF
06	2018/01/11	16	
07	2018/01/11	15	AG
08	2018/01/11	14	ON, AF, CN, AC
09	2018/01/11	13	CN
10	2018/01/11	11	ON
11	2017/12/13	13	AF
12	2017/12/12	16	AC
13	2017/12/12	12	CN
14	2017/12/06	14	ON, AF
15	2017/12/01	13目標	
16	2017/11/29	13	AG
17	2017/11/29	12目標	
18	2017/06/30	11	
19	2014/05/28	16目標	
20	2014/05/07	17目標	
21	2014/05/02	15目標	

ファイル表示 PAGE01 戻る

「データ」->「履歴」->「変更設定履歴」を選択すると上記のように画面が表示されます。

親機は、変更設定の記録を行います。

本画面は、親機の変更設定履歴の表示を行います。

変更設定記録は親機の管理上、16 ページ分で構成され、

PC の操作により指定ページの記録を取得することができます。

PC は、記録取得時、各ページの履歴をファイルとして保存します。

初回の画面では、PC 保存ファイルのページ 01 のデータを表示します。

画面下の真ん中の PAGE 操作ボックスでページ切替を行い、該当ページの記録ファイルの表示を行います。

※履歴取得

親機から該当ページの変更設定履歴を取得します。

取得が完了したら、ファイルへの保存を行ってから表示を行います。

※履歴削除

親機の変更設定履歴を削除します。

PC の保存データはそのまま残ります。

※ファイル表示

PC に保存した変更設定履歴ファイルを指定して表示します。

※戻る

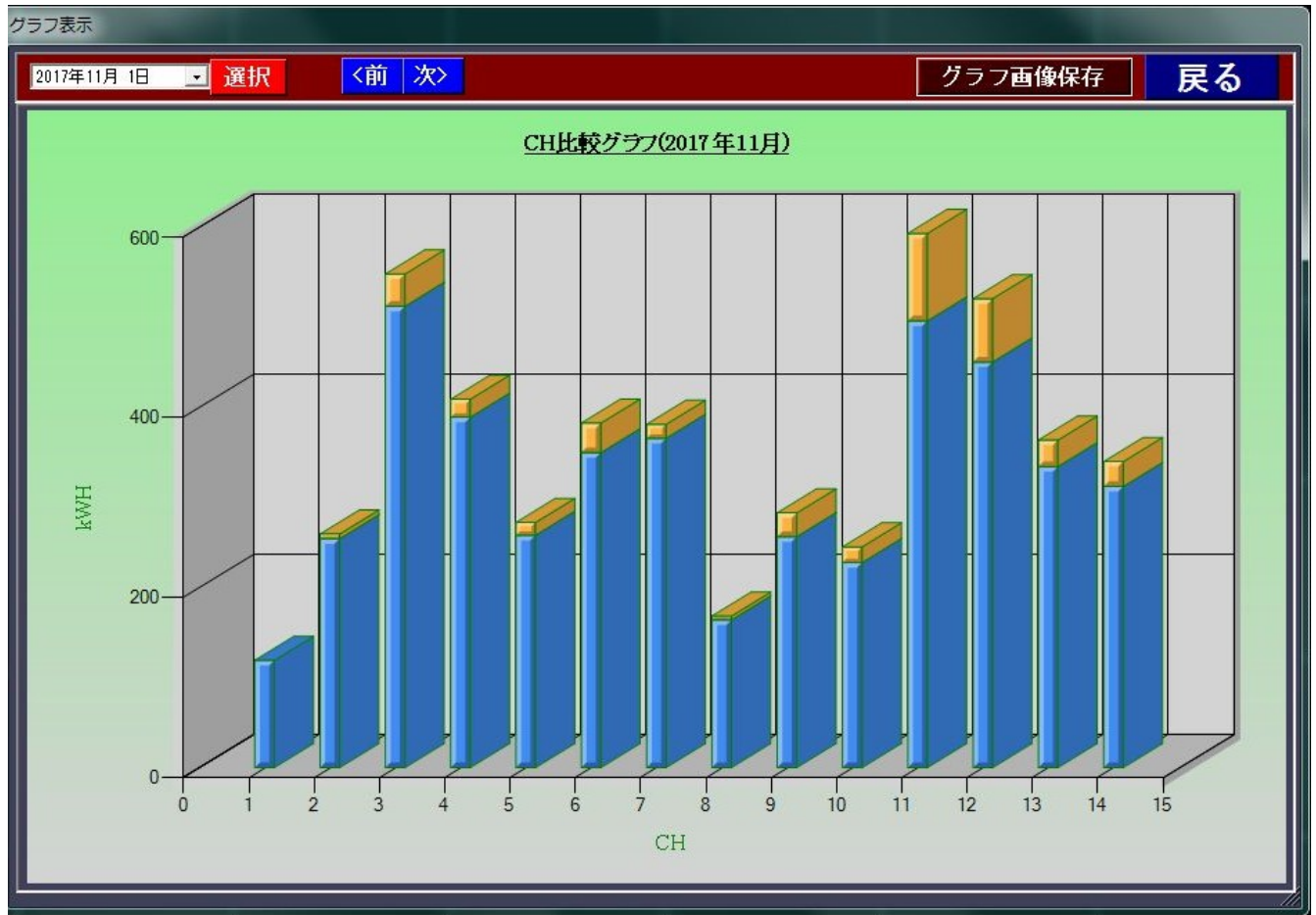
本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

注) 本画面を含み、履歴関連表示はメンテナンスに必要情報です。

基本的に操作する必要はありません。

2.6 グラフ表示

(1) CH 比較グラフ画面



「CH 毎比較グラフ」を選択すると上記のように画面が表示されます。

各 CH の使用電力および制御電力の比較グラフです。

本画面起動時は、表示されるのは前月のデータのグラフとします。

※カレンダー選択

グラフ表示したい年月を指定します。

※「選択」ボタン

カレンダーで指定した年月の比較グラフの表示を行います。

※「<前」ボタン

カレンダーの年月の前の月の比較グラフ表示を行います。

※「次>」ボタン

カレンダーの年月の次の月の比較グラフ表示を行います。

※「グラフ画面保存」ボタン

表示されている比較グラフを指定の JPEG ファイルへ保存します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) CH 比較グラフ画面(全体イメージ)



上記画面は、CH 比較グラフ表示時の全体画面のイメージ例です。

(ただし、上記画面は 1920x1080 ドットの画面の例です、解像度によって画面のイメージが変わります)

2.7 警報関連設定

(1) 警報条件設定画面

現在値取得	
注意実行目標値	326 kW
警戒実行目標値	370 kW
限界実行目標値	400 kW
注意実行 開始時刻	10 分
警戒実行 開始時刻	15 分
限界停止 開始時刻	18 分
警報実行 終了時刻	29 分

戻る 登録

「警報条件設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

初回の各設定値は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで現在の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※各設定項目

変更したい項目は、該当箇所に数値を上書き入力することで変更できます。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで画面上の値を親機へ送信して登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

現在値を親機より取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(2) 順序制御設定

順序制御

現在値取得

ページ01

	CH01	CH02	CH03	CH04	CH05	CH06	CH07	CH08
第 1 段階	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
第 2 段階	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
第 3 段階	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
第 4 段階	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
第 5 段階	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
第 6 段階	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON

戻る

登録

「順序制御設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

予めページ 01 の内容が表示されます。

1 ページ=8CH 分です、従って子機が 14CH あった場合、2 ページ分によって構成されることになります。
初回の各 CH の ON/OFF 状態は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで各 CH(子機)の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「ページ nn」選択ボックス(コンボボックス)でページを選択します。

例えば、ページ 02 の場合、ページ 02 の各 CH(CH09~CH16)の ON/OFF 状態が表示されます。

※各 CH(第 1 段階~第 6 段階)の ON/OFF ボタン

各ボタンをクリックすることで、状態を反転することができます。

例えば、上記の例では、

第 6 段階の CH01 の ON のボタンをクリックすると、OFF になります。

第 1 段階の CH02 の OFF のボタンをクリックすると、ON になります。

※「登録」ボタン

上記の操作にて ON/OFF が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の ON/OFF 設定を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(3) 警報制御 ON/OFF 設定画面

	CH01	CH02	CH03	CH04	CH05	CH06	CH07	CH08
注意警報	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
警戒警報	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
限界警報	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

「警報制御 ON/OFF 設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

予めページ 01 の内容が表示されます。

1 ページ=8CH 分です、従って子機が 14CH あった場合、2 ページ分によって構成されることになります。
初回の各 CH の ON/OFF 状態は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで各 CH(子機)の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「ページ nn」選択ボックス(コンボボックス)でページを選択します。

例えば、ページ 02 の場合、ページ 02 の各 CH(CH09~CH16)の ON/OFF 状態が表示されます。

※各 CH(注意・警戒・限界警報)の ON/OFF ボタン

各ボタンをクリックすることで、状態を反転することができます。

例えば、上記の例では、

CH01 の注意警報の ON のボタンをクリックすると、OFF になります。

CH02 の注意警報の OFF のボタンをクリックすると、ON になります。

※「登録」ボタン

上記の操作にて ON/OFF が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の ON/OFF 設定を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(4) 警報制御率設定画面

警報制御率設定

現在値取得

ページ01

	CH01	CH02	CH03	CH04	CH05	CH06	CH07	CH08
注意警報	連続	10%	休止	休止	休止	休止	休止	休止
警戒警報	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止
限界警報	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止
増加	休止	休止	休止	休止	休止	休止	休止	連続

戻る

登録

「警報制御率設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

予めページ 01 の内容が表示されます。

1 ページ=8CH 分です、従って子機が 1 4 CH あった場合、2 ページ分によって構成されることになります。初回の各 CH の制御率設定値は、PC のデフォルト値になります。まずは「現在値取得」ボタンで各 CH(子機)の値を PC に反映してください。以降、現在値が記憶され表示されます。

※「ページ nn」選択ボックス(コンボボックス)でページを選択します。

例えば、ページ 02 の場合、ページ 02 の各 CH(CH09～CH16)の制御率が表示されます。

※各制御率選択ボタン

各制御率選択用コンボボックスの操作により制御率を選択します。

※「登録」ボタン

上記の操作にて制御率が決定された後、最後に「登録」ボタンをクリックして登録を行います。

※「現在値取得」ボタン

各 CH(子機)の現在の制御率を取得して、その結果画面に反映して表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

2.8 基本設定

(1) 基本設定画面

子機数	14
力率	92 %
前日データ自動取得	なし
取得時分	0 時 0 分
前月データ自動取得	なし
月次メール送信	なし
起動時自動接続	なし
「切断」にする時分	0 時 0 分
「接続」にする時分	0 時 0 分

キャンセル 登録

「基本設定メニュー」より「基本設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※子機数

子機数を登録します。

子機ステータス表示、CH 比較グラフ等において使用します。

※力率

予め、「92」%が表示されます。特別な環境以外は 92%の力率を設定します。

CH 比較グラフにおいて、使用電力および制御電力の算出に使用します。

※前日データ自動取得有無 (この機能はオプションです)

前日のデータを自動取得するかどうか設定します。

「あり」を設定した場合、エコデータの取得を気にせずに運用することが出来ます。

※取得時分 (この機能はオプションです)

上記の「前日データ自動取得=あり」と設定した時の時分を指定します。

前日データ自動取得は、毎日、指定の時分に実施します。

※前月データ自動取得 (この機能はオプションです)

前月のデータを自動取得するかどうか設定します。

前月の自動取得は、PC (本プログラム) 起動時に実施されます。

※月次メール送信（この機能はオプションです）

月次メールを自動送信を行うかどうか設定します。

月次メール機能とは、アナライズ処理にて前月のデータをアナライズし、その結果の情報を自動的にメール送信する機能です。

送信される内容は、前月のデマンドおよびエコデータの有無または破損状態のチェック結果、デマンド、予測デマンドの最大値および最小値、該当最大値、最小値の年月日および時間、使用電力・制御電力による CH ランキング、制御電力のみによる CH ランキングなどです。

※起動時自動接続

起動時に親機／中継器との通信接続を自動的に行うかどうか設定します。

本プログラムのデフォルト設定は「なし」（行わない）とします。

自動接続に設定した場合、PC(本プログラム)起動時に、親機／中継器との接続を行い以降、定期的に親機／中継器よりデマンド値や子機状態などのステータスを取得します。なお、デマンドデータやエコデータの取得処理を行った場合、該当処理において取得前に「接続」状態にしてから実施します。

※「切断」にする時分および「接続」にする時分

親機に対する通信接続は 1 対 1 なので、プロセスが親機と接続状態にある間

他のプロセスは、接続しコマンド等のやり取りを行うことはできません。

従って、例えば、

「切断」にする時分として、00 時 10 分、

「接続」にする時分として、07 時 00 分

にした場合、00 時 10 分から 07 時 00 分の間は、他のプロセスが親機とのやり取りを行うことができるようになります。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2)通信選択(LAN/COM ポート選択)画面



「基本設定メニュー」より「通信選択」を選択すると上記のように画面が表示されます。

通常の親機／中継器の場合、COM ポートを選択します。

LAN 対応親機／中継器の場合、LAN(イーサ)を選択します。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(3)COM ポート設定画面



「基本設定メニュー」より「COM ポート設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「通信選択」において、「COM ポート」を選択した場合、本画面にて、COM ポートの設定を行う必要があります。

デフォルトで、PC 通信ポートが「COM 5」、PC-親機通信速度が 38400 になっています。

特別な環境を除いて、基本的に通信速度(PC-親機通信速度)は 38400 とします。

通信ポートについては、PC において COM ポートのドライバーによって構成された COM ポートをここに設定します。

備考) PC の COM ポートについては、Windows のコントロールパネルにおいて、デバイスマネージャー画面を開いて確認することができます。

(Windows7 の場合、コントロールパネル->ハードウェアとサウンド->デバイスとプリンタの中からデバイ

スマネジャーを選択)

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(4) LAN 設定画面



「基本設定メニュー」より「LAN 設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

「通信選択」において、「LAN(イーサ)」を選択した場合、本画面にて、TCP/IP の設定を行う必要があります。

基本的に IP アドレスは「192.168.1.200」、ポート No は「50000」とします・

設置場所の諸事情により IP アドレスは指定の IP アドレスに変更する必要があった場合、割り当てられた IP アドレスを設定します。

ポート NO についてはほとんどのケースにおいて 50000 で問題はないと思われます。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(5) 通信基本設定

データ取得パラメータセット

規定値に戻す

タイムアウト 秒

スキップ°までのリトライ回数 回

スキップ°最大回数 回

キャンセル 登録

「基本設定メニュー」より「通信基本設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※タイムアウト

エコデータ(子機データ)取得において、1シーケンスを受信するタイムアウト時間を秒単位で指定。

規定値は、8秒とします。

※スキップまでのリトライ回数

エコデータ(子機データ)取得において、続けてエラーが発生した場合今取得しようとする日データをスキップするまでの回数。

規定値は、2回とします。

※スキップ最大数

エコデータ(子機データ)取得において、続けてエラーが発生した場合スキップのMax数を指定。

注) 本画面の操作は基本的に行わないようにしてください。

本ソフトウェアは予め最適な値を設定するため基本的にこの画面の操作で変更する必要はありません。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(6) 表示基本設定

表示関連基本設定		
デマンドグラフ1スケール	100 kW	
2D/3D選択	3D	
バースタイル(3D)	Cylinder	
棒の幅	0.3	
棒の枠色	緑	
棒に値表示の有無	無	
回転角度(水平軸)	30	
回転角度(垂直軸)	30	
データ系列間の距離	100	
データポイントの深度	300	
キャンセル	初期値	登録

「基本設定メニュー」より「表示基本設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※デマンドグラフ1スケール

エコサーベイのメイン画面のデマンドグラフにおいて、縦のスケールを指定します。

※2D/3D 選択等

CH 毎比較グラフの表示時のパラメータを指定します。

注) 本画面の操作は基本的に行わないようにしてください。

本ソフトウェアは予め最適な値を設定するため基本的にこの画面の操作で変更する必要はありません。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(7) 各種子機CH数設定

各種子機CH数設定

空調機制御子機 最大数	4
温度対応子機 最大数	0
電力計測子機 最大数	0
一般負荷装置 最大数	0
水噴射装置 最大数	0

戻る

現在値取得

登録

「基本設定メニュー」より「各種子機CH数設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※各子機または装置の最大数

空調機制御子機、温度対応子機、電力計測子機、一般負荷装置および水噴射装置の最大数を入れます。

※「現在値取得」ボタン

「現在値取得」ボタンのクリックで、親機が現在保存している値を取得し、画面に表示します。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

設定した内容は、親機へ設定します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

備考)

本画面において設定した内容は、親機に送り設定します。

基本的に出荷時に設定済なので改めて設定を行う必要はありません。

一般的に、**空調機制御子機**の最大数のみの設定です。

基本設定画面の子機数は、親機に反映せず、本プログラム内のみ使用しますが、

空調機制御子機は設定により常に親機に反映しますので要注意です。

ここで設定した子機数を超えたCHについては親機は認識しませんので、子機ステータスにおいても”**”(存在しない子機)という親機の認識になります。

2.9 アナライズ

(1) 受電電力日報

2020 年 10 月						
日	月	火	水	木	金	土
				01	02	03
04	05	06	07	08	09	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

前月 チェック有 次月

戻る

「アナライズ」メニューにおいて「受電電力日報」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

※年月指定

初回は当月の年月が表示されます。

ここで、年または月を指定変更し、表示年月を変更することができます。

※カレンダー

該当年月の1日～月末まで表示されます。

日にちのボタンをクリックし、受電電力日報の年月日を指定します。

※前月

画面に表示されている年月の前月を指定します。

例えば、2020 年 10 月の場合、2020 年 9 月の表示指定することになります。

※次月

画面に表示されている年月の次月を指定します。

例えば、2020 年 10 月の場合、2020 年 11 月の表示指定することになります。

※チェック有無

画面表示にあたり、該当年月のデータのチェック有無を指定します。

「チェック無」の場合、データ有無のチェックを行わず画面表示を行います。

「チェック有」の場合、データ有無のチェックを行って画面表示を行います。

「チェック有」の場合、該当日にちボタンにデータ有とデータ無でボタンの色が変わります。

データ有は「緑」、データ無は「赤」で表示されます。

基本的に「チェック有」に設定してください。

「チェック無」は例えばスピードの遅い旧 PC などの場合に使用します。

チェック無の画面例

受電電力日報

2020 年 11 月

日	月	火	水	木	金	土
01	02	03	04	05	06	07
08	09	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

前月 チェック無 次月

戻る

チェック有で該当年月のデータがない場合の画面例

受電電力日報

2020 年 11 月

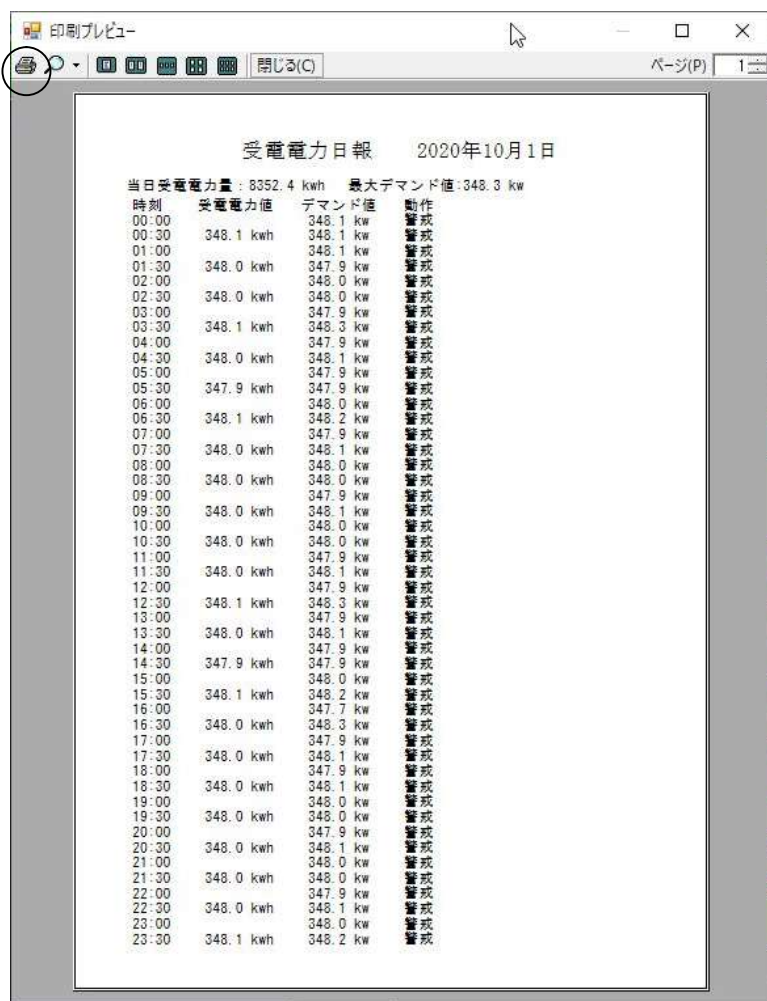
日	月	火	水	木	金	土
01	02	03	04	05	06	07
08	09	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

前月 チェック有 次月

戻る

※上記のように、該当年月データがない場合、「データ」メニューの「デマンドデータ取得」で該当年月のデマンドデータを取得しておいてください。

2020 年 10 月の選択画面において、「1」、つまり 2020 年 10 月 1 日を選択した場合、下記のように、まずは該当日の受電電力のプレビュー画面が表示されます。



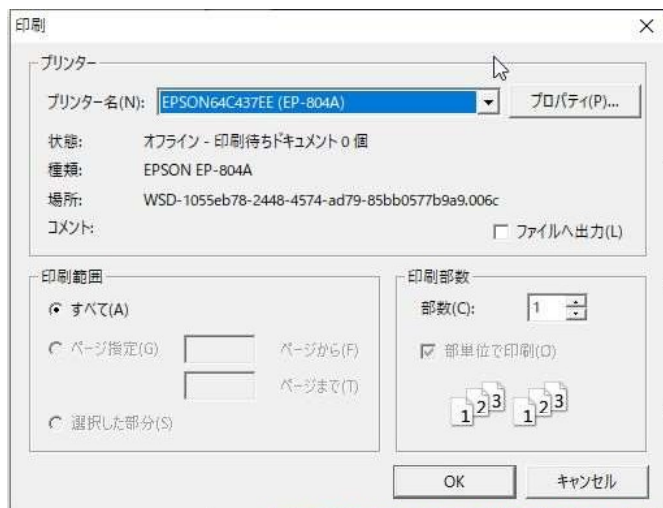
印刷プレビュー

受電電力日報 2020年10月1日

当日受電電力量: 8352.4 kwh 最大デマンド値: 348.3 kw

時刻	受電電力値	デマンド値	動作
00:00		348.1 kw	警戒
00:30	348.1 kwh	348.1 kw	警戒
01:00		348.1 kw	警戒
01:30	348.0 kwh	347.9 kw	警戒
02:00		348.0 kw	警戒
02:30	348.0 kwh	348.0 kw	警戒
03:00		347.9 kw	警戒
03:30	348.1 kwh	348.3 kw	警戒
04:00		347.9 kw	警戒
04:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
05:00		347.9 kw	警戒
05:30	347.9 kwh	347.9 kw	警戒
06:00		348.0 kw	警戒
06:30	348.1 kwh	348.2 kw	警戒
07:00		347.9 kw	警戒
07:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
08:00		348.0 kw	警戒
08:30	348.0 kwh	348.0 kw	警戒
09:00		347.9 kw	警戒
09:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
10:00		348.0 kw	警戒
10:30	348.0 kwh	348.0 kw	警戒
11:00		347.9 kw	警戒
11:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
12:00		347.9 kw	警戒
12:30	348.1 kwh	348.3 kw	警戒
13:00		347.9 kw	警戒
13:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
14:00		347.9 kw	警戒
14:30	347.9 kwh	347.9 kw	警戒
15:00		348.0 kw	警戒
15:30	348.1 kwh	348.2 kw	警戒
16:00		347.7 kw	警戒
16:30	348.0 kwh	348.3 kw	警戒
17:00		347.9 kw	警戒
17:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
18:00		347.9 kw	警戒
18:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
19:00		348.0 kw	警戒
19:30	348.0 kwh	348.0 kw	警戒
20:00		347.9 kw	警戒
20:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
21:00		348.0 kw	警戒
21:30	348.0 kwh	348.0 kw	警戒
22:00		347.9 kw	警戒
22:30	348.0 kwh	348.1 kw	警戒
23:00		348.0 kw	警戒
23:30	348.1 kwh	348.2 kw	警戒

上記プレビュー画面において、画面上部左側のプリンタマークをクリックすると、下記のようにプリンタ選択画面が表示されます。



印刷

プリンター

プリンター名(N): EPSON64C437EE (EP-804A) プロパティ(P)...

状態: オフライン - 印刷待ちドキュメント 0 個

種類: EPSON EP-804A

場所: WSD-1055eb78-2448-4574-ad79-85bb0577b9a9.006c

コメント: ☐ ファイルへ出力(L)

印刷範囲

☒ すべて(A)

☐ ページ指定(G) ページから(F) ページまで(T)

☐ 選択した部分(S)

印刷部数

部数(C): 1

☒ 部単位で印刷(D)

OK キャンセル

ここで、プリンタを選択して印刷を行ってください。

なお、PC 環境によってプリンタ選択画面は異なりますのでご注意ください。

(2) アナライズ



「アナライズ」メニューにおいて「アナライズ」を選択すると上記のように画面が表示されます。

本画面起動時は、アナライズ表示されるのは前月のデータとします。

アナライズ処理は、該当年月のデマンドおよびエコデータの有無または破損状態のチェック結果表示、デマンド、予測デマンドの最大値および最小値、該当最大値、最小値の年月日および時間の表示、使用電力・制御電力による CH ランキングの表示、制御電力のみによる CH ランキングの表示を行います。

※カレンダー選択

アナライズしたい年月日を指定します。

※「解析」ボタン

カレンダーで指定した年月日のアナライズを行います。

※「<前」ボタン

カレンダーの年月日の前の日のアナライズを行います。

※「次>」ボタン

カレンダーの年月日の次の日のアナライズを行います。

※「メール送信」ボタン（注：この機能はオプションです）

アナライズの結果を予め登録しておいた宛先へメール送信します。

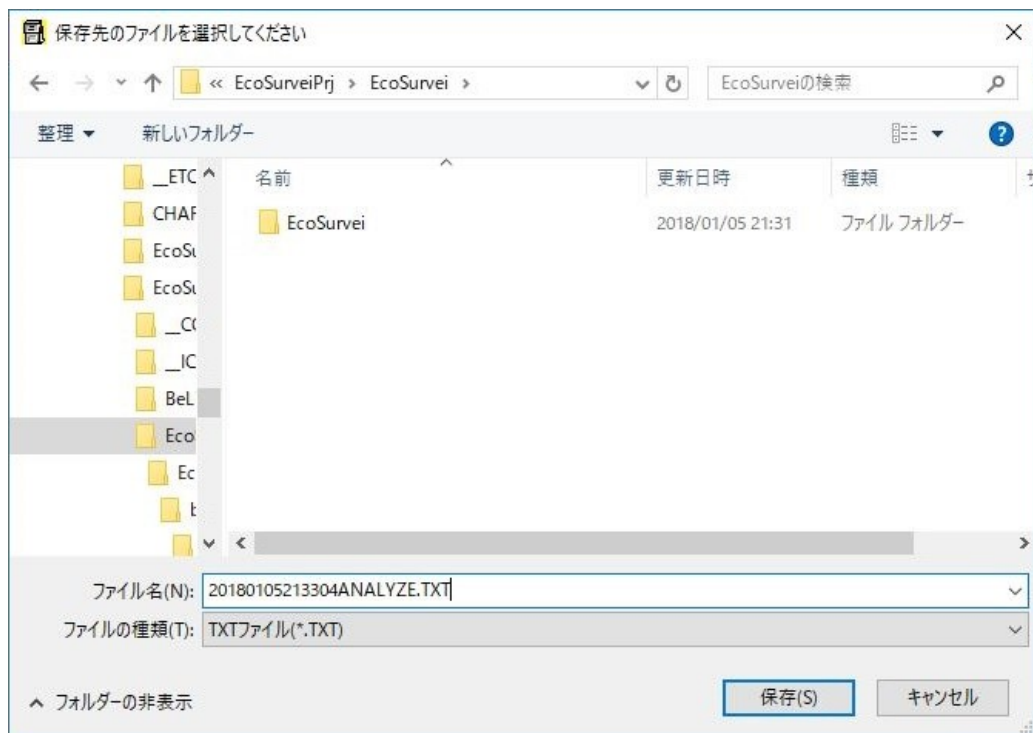
※「ファイル出力」ボタン

アナライズの結果を指定テキストファイルへ書き込みます。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(12)アナライズ(ファイル出力定画面)



上記画面は、アナライズ画面において「ファイル出力」ボタンを選択した時の画面例(その2)です。予めデフォルト出力ファイルが表示され、それでよかったら「保存」ボタンのクリックでテキストファイルへの出力が開始されます。

デフォルトファイル名として、「ファイル出力」ボタンをクリックした時の年月日および時分秒をアイテムとして使用します。これにより重複ファイル名を避けることが出来ます。

2.10 温度データ（注：温度関連機能はオプション機能です）

(1) 温度データ取得

「温度データ取得」を選択すると上記のように画面が表示されます。

温度データ(子機／空調機データ)取得は一日単位で行います。

取得開始年月日および取得終了年月日をカレンダーから選択して指定しますが、予め当月の1日から当日の年月日が表示されます。

開始年月日、終了年月日の選択欄の右側の「▼」をクリックすると、カレンダーが表示されカレンダーの操作により開始年月日および終了年月日を選択します。

※「CH」選択コンボボックスで取得したいCH番号をFrom～Toで選択します。

起動時の選択状態は、全CHの取得とします。つまり、CH01～最大CH数までとします。

全CHのエコデータを取得する場合、指定操作を行う必要はありません。

※「取得開始」ボタン

指定開始年月日～終了年月日のエコデータを取得します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

注) 温度データ取得は温度子機の場合のみ可能です。

温度子機のない CH に対して温度データ取得を行った場合、データ取得エラーになります。

「+」ボタンをクリックすると、下記のような画面が表示されます。

全 CH が表示されます。ここで、温度子機付 CH を選択します。

チェック Off にした場合、温度取得処理において該当 CH へのアクセスを行いません。

※全てチェック Off

「全てチェック Off」ボタンをクリックすると、全チェックが Off になります。

※全てチェック On

「全てチェック On」ボタンをクリックすると、全チェックが On になります。

※登録

登録ボタンのクリックで画面操作結果を保存し、本画面の終了となります。

※戻る

戻るボタンのクリックで本画面の操作がキャンセルされ終了します。

(2) 温度データ表示

(2)-1 温度データ表示選択

温度データ表示選択

2018 年 05 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

前月 チェック有(詳) 次月

戻る

「データ」メニューにおいて「温度データ表示」を選択すると上記のように画面が表示されます。

表示したい温度データを選択する画面です。

年および月の入力／選択欄は予め当月の年月とし、CH#は予め 01 とします。

また、チェック有無の選択は、予め「チェック無」状態とします。

※「チェック有無」選択コンボボックス

データ有無のチェックを行うかどうかの選択で、その結果ボタンの色に反映します。

上記画面は、「チェック無」状態のボタン表示になります。「チェック有」に比べ、「チェック無」では速くカレンダーの表示を行うことが出来ます。

※CH 番号選択コンボボックス

表示したいエコデータの CH 番号をコンボボックスの中から選択します。

本画面起動時は、CH01 とします。

※「前月」ボタン

表示されている年月の「前月」を選択し、再表示します。

※「次月」ボタン

表示されている年月の「次月」を選択し、再表示します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

温度データ表示指定画面(データチェックモード選択)

温度データ表示選択

2018 年 05 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

前月 チェック無 チェック有 チェック有(詳細) 次月

上記画面は、データチェック有無の選択コンボボックスの選択内容を示す画面です。

「チェック無」「チェック有」および「チェック有(詳細)」の3つから選択します。

※チェック無

カレンダー表示、つまり、該当月のカレンダーの表示にあたって、該当日のデータファイルのチェックを行わないため、素早く表示の切り替えを行うことができます。

上記画面は、チェック無の画面例です。

※チェック有

カレンダーの表示にあたって、温度データファイルの有無チェックし、その結果をボタン表示に反映します。

※チェック有(詳細)

上記のチェック有はファイル有無のみのチェックを行いますが、詳細では、該当ファイルの内容を読み込んで下記の各項目についてチェックします。

－行数

－1行の文字数

－構成文字(コロン、数字など)

－時限(時間)

温度データ表示指定画面(データチェック状態の例)

温度データ表示指定画面

2017 年 08 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

前月 チェック有(詳細) 次月

戻る

上記画面は、データチェック有(詳細)が選択された時の画面例です。上記画面において、

- ※「01」日 データ有り(データの内容も OK です) (バック色=緑)
- ※「06」～「31」日 データファイルなし (バック色=赤)
- ※「02」日 行数 NG (紫のバックに文字色=黒)
- ※「03」日 1 行の文字数 NG (紫のバックに文字色=青)
- ※「04」日 構成文字(コロン、数字など)NG (紫のバックに文字色=ダークレッド)
- ※「05」日 時限(時間)NG (紫のバックに文字色=ダークブルー)

温度データ表示指定画面(チェック状態の例その 2)

温度データ表示指定画面

2017 年 08 月 CH# 01

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

前月 チェック有(詳細) 次月

戻る

上記画面は、データチェック有(詳細)が選択された時の画面例(その 2)です。
当月のデータは全て存在し、内容についても問題ないことを示しています。

(2)-2 温度データ表示

温度データ表示

2017 年 08 月 12 日 CH# 10 再読込					2017 年 08 月 13 日 CH# 10 再読込				
時分	+00分	+07分	+15分	+22分	時分	+00分	+07分	+15分	+22分
00:00	-15.3	-14.9	-15.1	-15.1	00:00	-15.1	-15.0	-15.0	-15.0
00:30	-15.6	-15.4	-15.5	-15.5	00:30	-15.2	-15.1	-15.1	-15.1
01:00	-15.8	-15.7	-15.7	-15.7	01:00	-15.3	-15.3	-15.2	-15.2
01:30	-15.8	-15.9	-15.9	-15.9	01:30	-15.3	-15.4	-15.5	-15.5
02:00	-15.7	-15.6	-15.6	-15.6	02:00	-15.5	-15.4	-15.4	-15.4
02:30	-15.7	-15.8	-15.8	-15.8	02:30	-14.7	-15.3	-15.1	-15.1
03:00	-14.6	-15.6	-15.1	-15.1	03:00	-11.9	-14.2	-13.6	-13.6
03:30	-11.4	-14.1	-13.3	-13.3	03:30	-14.1	-12.2	-12.9	-12.9
04:00	-13.4	-11.4	-12.1	-12.1	04:00	-14.8	-14.5	-14.6	-14.6
04:30	-14.8	-13.8	-14.1	-14.1	04:30	-15.0	-14.8	-14.8	-14.8
05:00	-15.0	-14.8	-14.8	-14.8	05:00	-15.3	-15.1	-15.1	-15.1
05:30	-15.2	-15.1	-15.1	-15.1	05:30	-15.5	-15.5	-15.5	-15.5
06:00	-15.4	-15.3	-15.3	-15.3	06:00	-15.5	-15.6	-15.6	-15.6
06:30	-15.5	-15.3	-15.3	-15.3	06:30	-15.5	-15.4	-15.4	-15.4
07:00	-15.4	-15.6	-15.3	-15.3	07:00	-15.7	-15.6	-15.6	-15.6
07:30	-14.7	-15.4	-15.2	-15.2	07:30	-13.9	-15.4	-15.1	-15.1
08:00	-12.7	-14.7	-13.9	-13.9	08:00	-13.3	-13.1	-12.5	-12.5
08:30	-12.3	-12.0	-11.1	-11.1	08:30	-14.7	-13.8	-14.1	-14.1
09:00	-13.6	-13.0	-13.3	-13.3	09:00	-15.0	-14.9	-14.9	-14.9
09:30	-14.6	-13.9	-14.3	-14.3	09:30	-15.3	-15.0	-15.0	-15.0
10:00	-14.6	-14.7	-14.7	-14.7	10:00	-15.1	-15.4	-15.3	-15.3
10:30	-14.6	-14.5	-14.7	-14.7	10:30	-14.7	-15.0	-15.1	-15.1
11:00	-14.9	-14.7	-14.9	-14.9	11:00	-15.1	-14.8	-15.0	-15.0
11:30	-14.5	-14.9	-14.8	-14.8	11:30	-14.6	-15.0	-14.9	-14.9
12:00	-12.9	-14.2	-13.6	-13.6	12:00	-13.9	-14.5	-14.5	-14.5
12:30	-11.2	-12.9	-12.7	-12.7	12:30	-11.5	-13.3	-12.2	-12.2

17/08/12 13/08/13

CSV保存 生データ ☐ CH操作 <前 次> 戻る <前 次> ☐ CH操作 (比較用)

温度データ表示選択画面において、カレンダーのボタンをクリックすると、該当日の内容が表示されます。

上記画面は、2017 年 8 月,CH10 のデータ表示選択画面において、「12」（つまり 12 日）を選択してクリックした時に表示されます。画面は左右で比較画面になります。初回は左右同じ日のデータが表示されます。

※年月日および CH# の入力／選択欄(画面の左右で個別指定)

「年」は入力により決定、「月」「日」および「CH」は選択用コンボボックスの中から選択します。

※「再読込」ボタン(画面の左右で個別指定)

指定した年月日および CH# に該当する温度データを表示します。

※「CH 操作」チェックボックス

チェックされた場合、「<前」「次>」ボタンは年月日ではなく、CH# について行います。

※「<前」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じ CH# で上記指定年月日の前の日の温度データを表示します。

ただし、「CH 操作」がチェック状態において、同じ年月日の前の CH# の温度データを表示します。

例えば、現状が CH05 の場合、CH04 になります。

※「次>」ボタン(画面の左右で個別指定)

同じ CH# で上記指定年月日の次の日の温度データを表示します。

ただし、「CH 操作」がチェック状態において、同じ年月日の前の CH# の温度データを表示します。

例えば、現状が CH05 の場合、CH06 になります。

「<前」「次>」のボタン操作によりワンクリックで前後の日、または、前後の CH# のデータを表示可能

になります。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、「温度データ表示」選択画面に戻ります。

※「生データ」

「生データ」ボタンのクリックで下記画面のように生データ画面が表示されます。

生データ(2017/08/12 CH10)					
17/08/12					
12	00:00	0847	0851	0849	0848
12	00:30	0844	0846	0845	0844
12	01:00	0842	0843	0843	0842
12	01:30	0844	0841	0841	0842
12	02:00	0843	0844	0844	0843
12	02:30	0843	0842	0842	0842
12	03:00	0854	0844	0849	0850
12	03:30	0886	0859	0867	0876
12	04:00	0866	0886	0879	0873
12	04:30	0852	0862	0859	0855
12	05:00	0850	0852	0852	0850
12	05:30	0848	0849	0849	0848
12	06:00	0846	0847	0847	0846
12	06:30	0845	0847	0847	0845
12	07:00	0846	0844	0847	0847
12	07:30	0853	0846	0848	0851
12	08:00	0873	0853	0861	0865
12	08:30	0877	0880	0889	0884
12	09:00	0864	0870	0867	0866
12	09:30	0854	0861	0857	0855
12	10:00	0854	0853	0853	0854
12	10:30	0854	0855	0853	0854
12	11:00	0851	0853	0851	0850
12	11:30	0855	0851	0852	0853
12	12:00	0871	0858	0864	0869
12	12:30	0888	0871	0873	0881
12	13:00	0910	0895	0903	0910
12	13:30	0883	0900	0892	0887
12	14:00	0867	0879	0875	0872
12	14:30	0860	0864	0863	0862
12	15:00	0860	0859	0859	0860
12	15:30	0859	0859	0859	0859
12	16:00	0857	0859	0858	0857
12	16:30	0855	0857	0857	0857
12	17:00	0854	0857	0855	0854
戻る					
C:\GRP01\EC3\Y2017\DAY\CH10\m08d12.TXT					

生データとは、温度子機に記録されている温度データのことです。

温度表示するには計算によって加工修正が必要です。

列 1 データの日

列 2 時限(30 分毎の時限)

列 3 +00 分の温度生データ

列 4 +07 分の温度生データ

列 5 +15 分の温度生データ

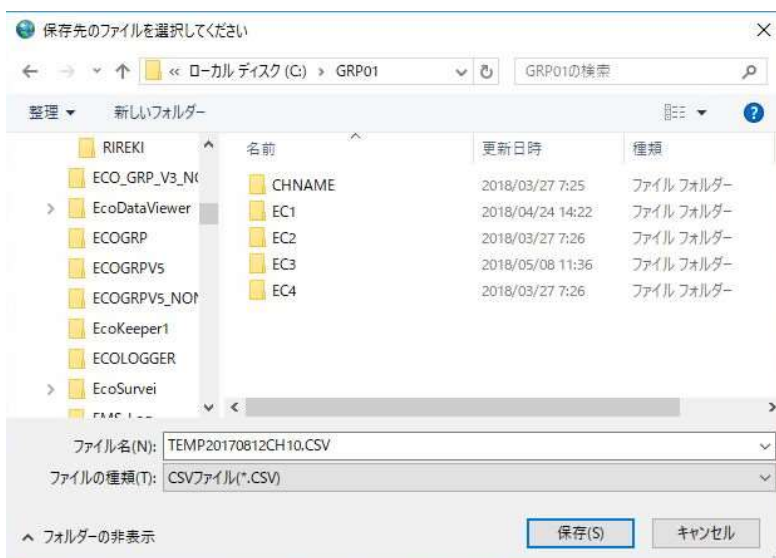
列 6 +22 分の温度生データ

※「戻る」ボタンで

本画面を閉じて、「生データ表示(エコデータ)」選択画面に戻ります。

※「CSV 保存」

「CSV 保存」 ボタンのクリックで下記画面のように生データ画面が表示されます。



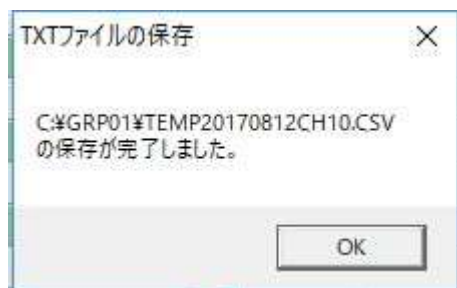
ここで、作成する CSV ファイルのファイル名および保存先を指定します。

予め下記ファイル名が表示され、指定可能になります。

TEMPyyyyymmddCHnn.CSV

(yyyyymmdd=データの年月日,nn=データの CH 番号)

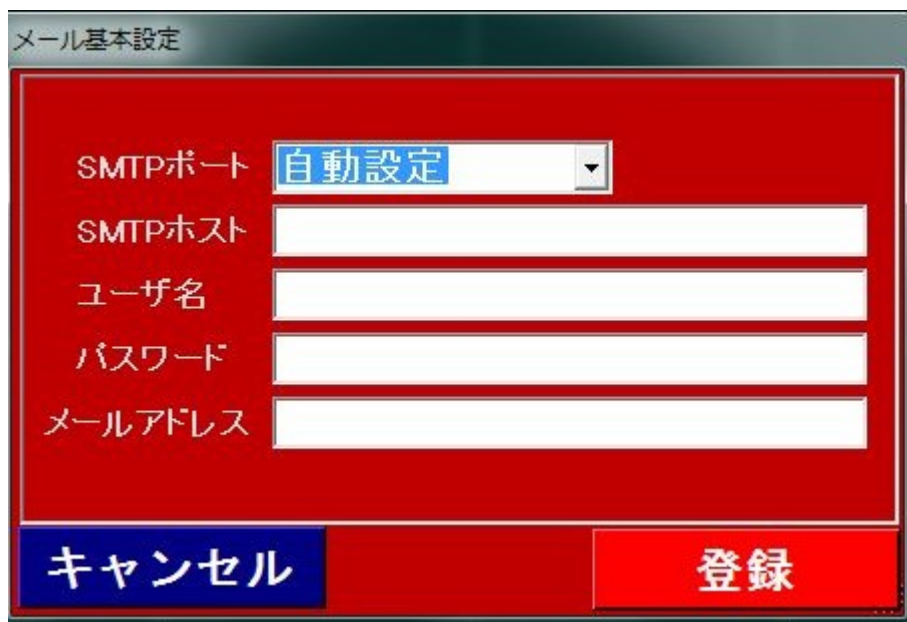
「保存」 ボタンのクリックで指定 CSV ファイルの作成を行います。



CSV ファイルの作成が完了したら上記画面が表示されます。

2.11 メール関連（注：メール関連機能は全てオプション機能です）

(1) メール基本設定(送信元情報設定)画面



メール基本設定

SMTPポート 自動設定 ▼

SMTPホスト

ユーザ名

パスワード

メールアドレス

キャンセル 登録

「基本設定メニュー」より「メール基本設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。
ここで、設定する「SMTP ホスト」、「ユーザー名」、「パスワード」および「メールアドレス」は一般的なメールの設定情報です。

上記のメールアドレスは送信元のメールアドレスになります。

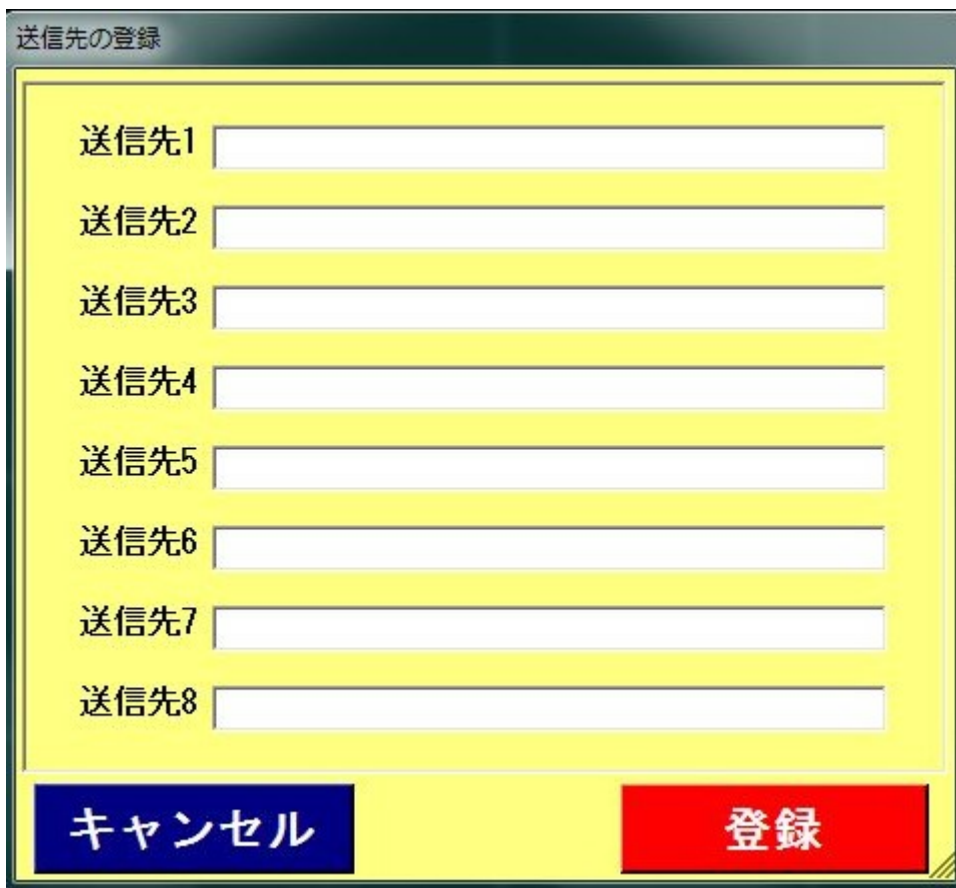
※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) 送信先メールアドレス登録画面



送信先の登録

送信先1

送信先2

送信先3

送信先4

送信先5

送信先6

送信先7

送信先8

キャンセル 登録

「基本設定メニュー」より「メール宛先設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。
メール送信宛先として最大8箇所まで登録することができます。
メール送信を行う場合、少なくとも1つの宛先を登録する必要があります。

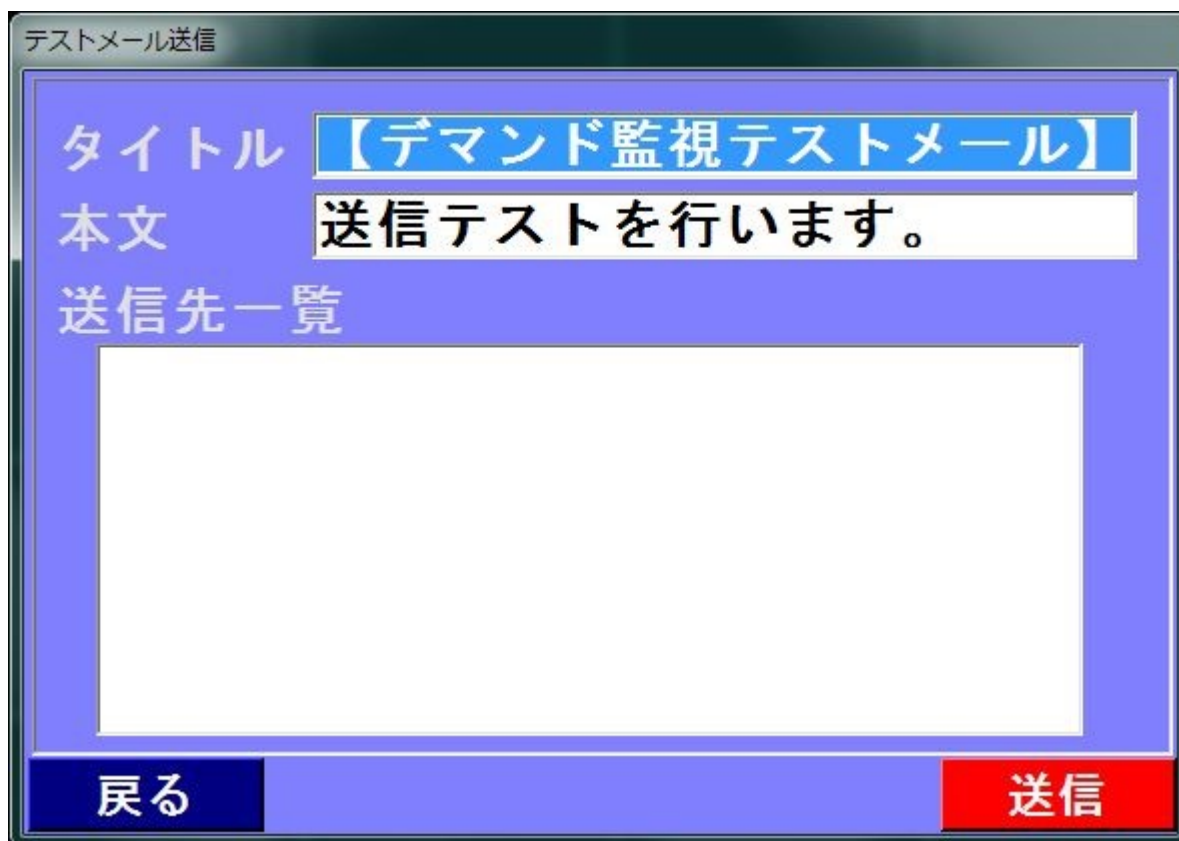
※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、上記の操作にて設定した内容の登録を行います。

※「キャンセル」ボタン

本画面を閉じて、エコサーバイメイン画面に戻ります。

(3) テストメール送信画面



テストメール送信

タイトル **【デマンド監視テストメール】**

本文 **送信テストを行います。**

送信先一覧

戻る 送信

ツールバーより「テストメール送信」を選択すると上記のように画面が表示されます。

(ツールバー上、マーク)

予め、メールタイトルが「【デマンド監視テストメール】」、本文は「送信テストを行います」になっています。

また、送信先一覧に、「メール宛先設定」にて予め登録しておいたメールアドレスが表示されます。

送信先一覧に該当宛先のメールアドレスが1つも穂湯時されない場合、メール送信を行うことは出来ません。

※「送信」ボタン

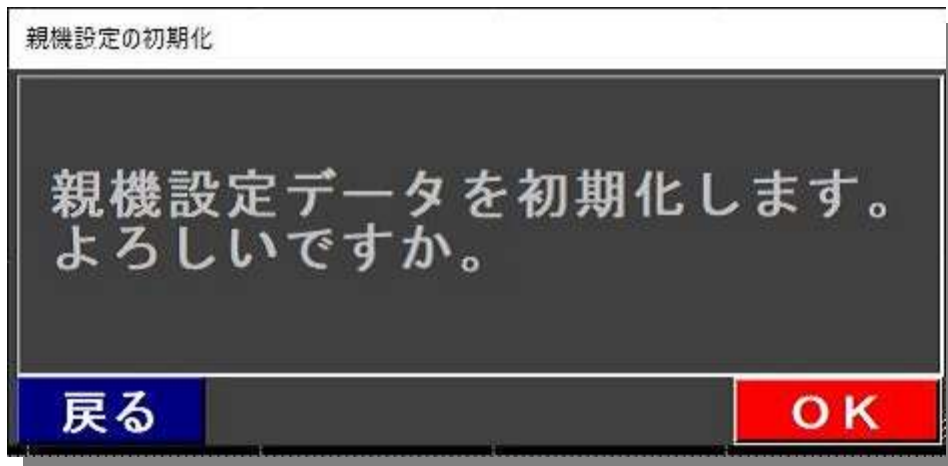
メール送信を行います。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

2.12 親機各種設定

(1) 親機設定の初期化



「基本設定」メニューより「親機各種設定」サブメニューを選択し、「親機設定の初期化」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※「OK」ボタン

「OK」ボタンのクリックで、親機に対して設定データ初期化コマンドを送出し、それによって親機に記憶されている設定データを初期化します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) 親機ログクリア



「基本設定」メニューより「親機各種設定」サブメニューを選択し、「親機ログクリア」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※「OK」ボタン

「OK」ボタンのクリックで、親機に対してログデータクリアコマンドを送出し、それによって親機に記憶されているログデータをクリアします。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(3) パルス定数設定

パルス定数設定	
PT値	0
CT値	0
パルス定数	0
サイクルタイム	0
最大GROUP	0
動作モード	有線 1 ▼
時計モード	50Hz ▼
戻る 現在値取得 登録	

「基本設定」メニューより「親機各種設定」サブメニューを選択し、「親機時刻設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

※パルス定数等

P T値、C T値、パルス定数、サイクルタイム、最大グループを入力します。

※動作モードの選択

有線 1、有線 2、搬送 1、搬送 2の中から選択します。

※時計モードの選択

50Hz、60Hz、外部の中から選択します。

以上、親機の状態に従って値を入力したり、モードを選択します。

※「現在値取得」ボタン

「現在値取得」ボタンのクリックで、親機より各値を取得し、画面に反映します。

※「登録」ボタン

「登録」ボタンのクリックで、親機の設定を行います。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

2.13 その他

(1) 親機／中継器時刻設定画面

時刻設定

親機/中継器現在年月日時刻

2018/01/05 17:00:25

パソコン現在時刻

2018/01/05 17:00:27

戻る 設定

「設定」メニューより「親機時刻設定」を選択すると上記のように画面が表示されます。

上部は、親機の現在の時刻、下部は PC の時刻を表示しています。

ただし、親機から時刻を取得する周期の都合により、再表示の間隔が数秒かかることがあります。

一方、PC 側の時刻の表示間隔はほぼ秒単位になります。

※「設定」ボタン

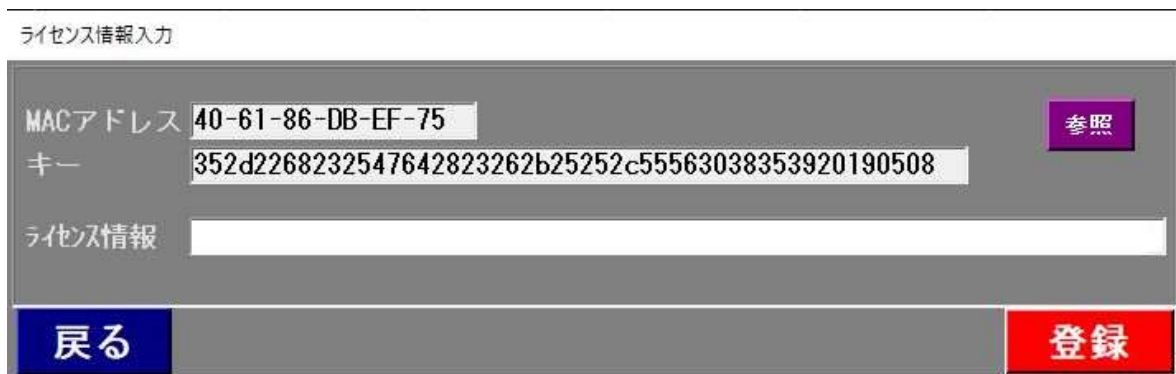
「設定」ボタンをクリックした時点の PC の時刻を親機／中継器に送り、設定します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

(2) ライセンス登録

各種設定メニューにおいて、「ライセンス登録」を選択すると、下記のように画面が表示されます。



ライセンス情報入力

MACアドレス 40-61-86-DB-EF-75 参照

キー 352d2268232547642823262b25252c55563038353920190508

ライセンス情報

戻る 登録

初回は上記画面のように、MAC アドレスおよびキーの内容は予め表示されます。

ライセンス情報は何も記述されていない状態です。

ライセンス情報を登録する場合、MAC アドレスおよびキーをメールにて弊社に送信することで弊社からそれに対するライセンス情報を返送致します。

(画面のハードコピーを送ることも可能です)

弊社からのライセンス情報は上記ライセンス情報フィールドに記入するかカットアンドペーストで入れることが出来ます。

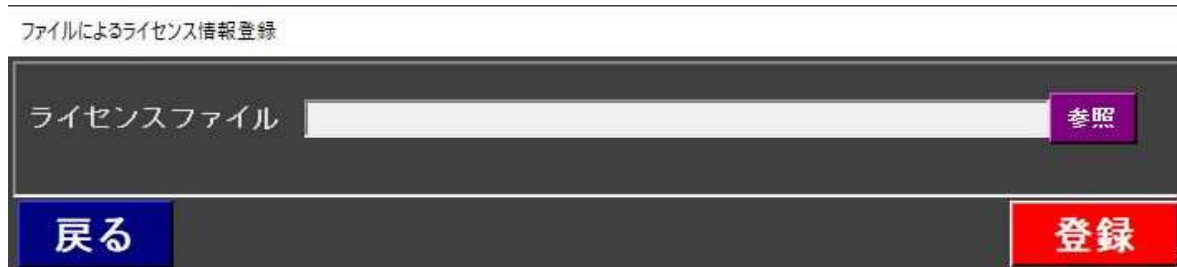
※登録

入力したライセンス情報を決定し、登録します。

※戻る

登録せずにメイン画面へ戻ります。

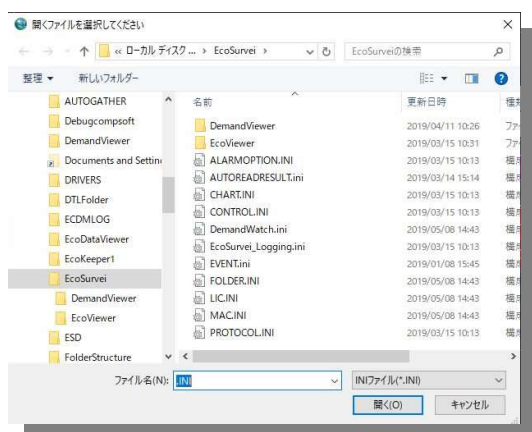
ライセンス情報登録画面において、「参照」を選択すると、下記のように画面が表示されます。
(ライセンスファイル入力画面)



ここで、弊社から返送したライセンスファイル(LIC.INI)をフルパス(例えば、C:\¥LIC.INI など)で入れます。

マイコンピュータなどでライセンスファイルのあるフォルダーを開き、
ライセンスファイルをライセンスファイル入力フィールドにドラッグ・アンド・ドロップ
することも可能です。

ライセンスファイル入力画面において、参照ボタンのクリックで下記画面が表示されます。



上記の「ファイル開く」画面の操作でライセンスファイルを選択することが出来ます。
最後に、画面右下あたりの「開く」ボタンをクリックしてファイル選択を決定します。
画面はライセンスファイル入力画面に戻ります。
これで、ライセンスファイル入力画面のライセンスファイル入力フィールドに今選択したファイル名
がフルパスで表示されます。
ここで、「登録」をクリックします、画面は再びライセンス登録画面へ戻ります。

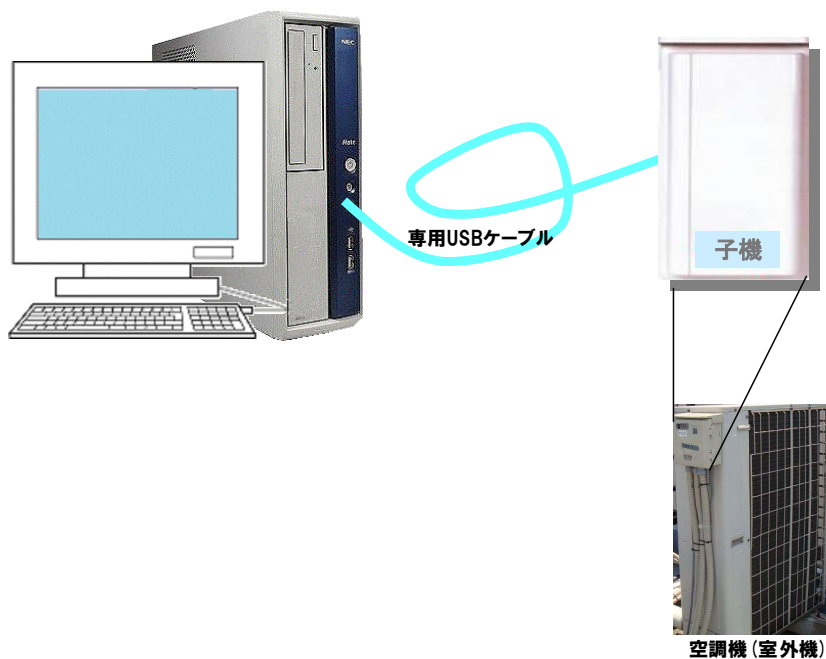
ライセンス登録画面のライセンス情報入力フィールドにデータが入っていることを確認できます。
最後に、「登録」ボタンをクリックして、ライセンス登録を決定します。

2.13 子機直接接続によるデータ取得(エコデータダウンロード)

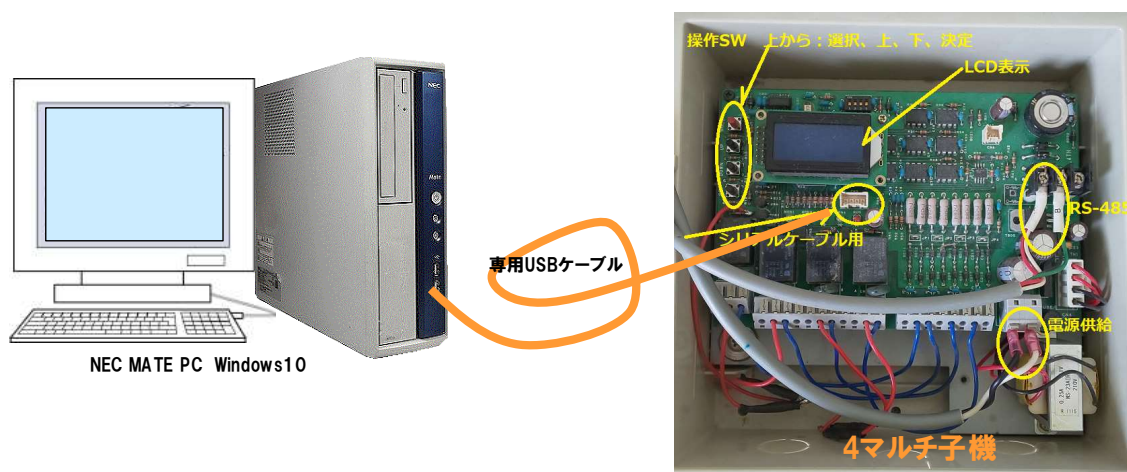
エコサーベイは、親機または中継器経由で子機の制御設定を行ったり、子機のエコデータを取得(ダウンロード)したりします。

本機能は、親機または中継器がないシステム構成において、PC と子機を専用の USB ケーブルによって直接接続することで、子機のエコデータの取得(ダウンロード)を行います。

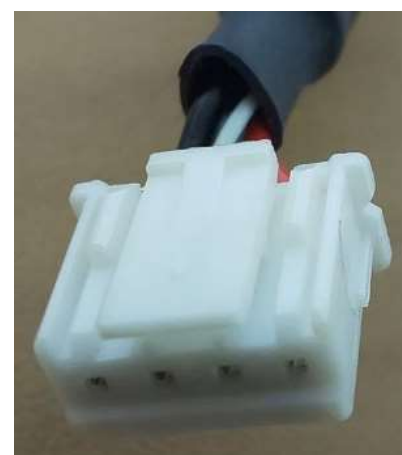
本機能の機器構成は下記の通りです。



※上記はシングル子機との接続例です。



※上記は4 マルチ子機との接続例です。(写真は初期タイプの4 マルチ子機)



上記は専用ケーブル例です。

上記を使用するにあたって、ドライバーソフトをインストールしておく必要があります。

専用ケーブルで使用するチップはF T D I 社の製品なので、F T D I 社のホームページよりドライバーソフトをダウンロードし、インストールします。

下記ドライバーソフトは Win7、Win10 用ドライバーソフトです。

CDM21228_Setup.exe

注)

通常、親機または中継器経由での接続は、シリアル接続または、LAN(イーサ)接続のどちらかを選択します。子機直接接続の場合、シリアル接続になりますので、「基本設定」の「通信選択」画面において、「**COM ポート**」選択する必要があります。次に、「COM ポート設定」画面において上記ドライバーソフトインストール時の**ケーブルの COM ポート番号**を選択します。

通信速度は、子機の DIP スイッチによって決定されますが、通常は **38,400bps** です。

また、PC-子機間の通信データフォーマットは **8 ビット**、**パリティなし**、**2 ストップビット**で**固定値**ですのでここで設定する必要はありません。

「データ」メニューの「エコデータ取得(子機直接接続)」を選択すると下記のように画面が表示されます。

エコデータ(子機／空調機データ)取得は一日単位で行います。

エコデータ取得(通常/常にエコデータを取得)(子機直接接続)

CH

2019/10/01 ~ 2019/10/24

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

CH01 2019/10
(取得ステータス)

戻る 取得開始

取得するエコデータの範囲(CH#,年月日を指定してください。)

取得開始年月日および取得終了年月日をカレンダーから選択して指定しますが、予め当月の1日から当日の年月日が表示されます。

開始年月日、終了年月日の選択欄の右側の「▼」をクリックすると、カレンダーが表示されカレンダーの操作により開始年月日および終了年月日を選択します。

※「取得開始」ボタン

指定開始年月日～終了年月日のエコデータを取得します。

※「戻る」ボタン

本画面を閉じて、エコサーベイメイン画面に戻ります。

※「CH」フィールド(画面上部)について

子機直接接続の場合、CH 番号は指定できません。

CH 番号は専用ケーブルによって接続されている子機の固有情報です。

「取得開始」ボタンで子機からエコデータのダウンロードを開始しますが、その前に CH # 情報の取得を行いますので、取得した番号を画面の CH 番号情報として表示されます。

下記画面は、データ取得中画面例です。

エコデータ取得(通常/常にエコデータを取得)(子機直接接続)

CH 01

2019/10/01 ~ 2019/10/24

(0/1)

(9/24)

日	月	火	水	木	金	土
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

CH01 2019/10

(取得ステータス)

戻る 取得開始

RM1010BB19(Rn=0)

上記の画面例では、CH 番号は「01」になっています。

従って、10月10日、CH#01 のデータをダウンロード中です。

3 その他

3.1 ユーザー・サポートのご案内

本製品使用期間中に問題が発生した場合は、下記あてE-mailでご質問下さい。直接電話やご来社によるサポートは行っておりません。

また、出張によるサポートも行っておりませんのであしからずご了承下さい。

お問い合わせアドレス

E-mail : support@javasys.co.jp

ご要望および不具合報告は受け付けておりますが

本パッケージソフトのバージョンアップタイミングは不定期です、予めご了承ください。

3.2 バージョンアップおよび免責事項

※バージョンアップについて

1. 弊社はお客様に予告なしに改良の為に本ソフトウェアの変更を行うことがあります。
2. 弊社は本ソフトウェアを改良した新しいバージョンのソフトウェア（以下「新バージョン」という）をお客様に対して有償または無償で提供することができます。

※免責事項

弊社は、本ソフトウェアの使用、または使用できないことにより生じた損害に関していかなる責任も負わないものとします。

3.3 ライセンスについて

本ソフトは、1 PC に対して1 ライセンスが必要です。

上記の初期設定後、「C:\¥EcoSurvei¥」

フォルダー直下に「LIC.INI」というファイルが作成されます。

「KEY」に対応したライセンスをこちらで生成します。 客先名および「KEY」の内容を伝えて頂くか、「KEY」情報の LIC.INI ファイルを送って頂ければ

ライセンス情報の入っている LIC.INI ファイルをお送りさせていただきますのでそれを

「C:\¥EcoSurvei¥」

に格納して頂ければ手続き完了となります。

同様に、デマンドビューおよびおよびエコビューについてもそれぞれ

C:\¥EcoSurvei¥DemandViewer¥ （デマンドビューの場合）

C:\¥EcoSurvei¥EcoViewer¥ （エコデータビューの場合）

の各フォルダーに LIC.INI ファイルを格納すれば手続き完了となります。

（メイン画面のタイトルバー上から「試用版」の文言が消えます）

A1. エコサーベイ導入時に設定しておく項目

エコサーベイ起動後、下記の手順で設定を行います。

1. 「基本設定」の「基本設定」にて

子機数

を設定します。

これはエコデータ取得画面において子機数を把握する必要があるためです。

2. 「基本設定」の「通信選択」にて

LAN または COM ポート

のどちらか選択します。

LAN 対応親機／中継器の場合、「LAN」を選択します。

親機／中継器と、シリアル(RS232C または USB ケーブル)で接続する場合
COM ポートを選択します。

3. COM ポートの場合

「基本設定」の「COM ポート設定」において、

COM ポートおよびボーレートを指定します。

ボーレートは基本的に 38400 です。

COM ポートは、シリアル/USB をセットアップした時の COM ポート。

4. LAN の場合

「基本設定」の「TCP/IP 設定」において、

親機の IP アドレスを指定します。

ポートは 50000 固定です。

IP アドレスは出荷時設定では IP = 192.168.1.200 ですが、

設置場所のネットワーク環境に合わせて IP が割り当てられる場合があります

のでその場合、親機／中継器の IP も変更する必要があります。

以上の設定が完了したら、本プログラムのオンライン処理が使用可能になります。

例えばエコデータを取得する場合、ツールバーの「エコデータ取得」メニューを選択して、

CH(from～to)、期間(from～to)を指定して「取得開始」ボタンのクリックで

エコデータの取得処理が開始がされます。

A2. 季節帯設定、季節別時間帯設定において、日を跨ぐ、年を跨ぐ設定

エコサーベイ起動後、下記の手順で設定を行います。

1. 年を跨ぐ場合

The image displays two screenshots of a '季節帯設定' (Seasonal Band Setting) screen, connected by a large downward-pointing arrow. Both screens show a '現在値取得' (Current Value Acquisition) button and a 'CH' dropdown menu set to '01:R2_入荷冷蔵庫前室北・南'. The screen is divided into four rows for seasonal bands, each with '開始月' (Start Month), '開始日' (Start Day), '終了月' (End Month), and '終了日' (End Day) fields.

Top Screenshot (通常の設定例 - Normal Setting Example):

季節帯	開始月	開始日	終了月	終了日
第一季節帯	01	01	03	31
第二季節帯	04	01	06	30
第三季節帯	07	01	09	30
第四季節帯	10	01	12	31

Bottom Screenshot (年を跨ぐ場合の例 - Example of Crossing Years):

季節帯	開始月	開始日	終了月	終了日
第一季節帯	00	00	00	00
第二季節帯	04	01	06	30
第三季節帯	07	01	09	30
第四季節帯	10	01	03	31

Annotations:

- 通常の設定例 (Normal Setting Example) points to the top screenshot.
- 但し、重複期間は 00 00~00 00 とす (However, the overlapping period is 00 00~00 00) points to the first row of the bottom screenshot.
- 年を跨ぐ場合の例 (Example of Crossing Years) points to the fourth row of the bottom screenshot.

Buttons at the bottom of each screen are '戻る' (Back) and '登録' (Register).

第四季節帯に入力します。

2. 日を跨ぐ場合

季節別時間帯設定

現在値取得 CH 01:R2 入荷冷蔵庫前

季節帯、時間帯別	開始時分		～	終了時分	
第一季節 第一時間帯	00	00	～	23	59
第一季節 第二時間帯	00	00	～	23	59
第一季節 第三時間帯	00	00	～	23	59
第一季節 第四時間帯	20	00	～	06	59
第二季節 第一時間帯	00	00	～	23	59
第二季節 第二時間帯	00	00	～	23	59
第二季節 第三時間帯	00	00	～	23	59
第二季節 第四時間帯	20	00	～	06	59
第三季節 第一時間帯	00	00	～	23	59
第三季節 第二時間帯	00	00	～	23	59
第三季節 第三時間帯	00	00	～	23	59
第三季節 第四時間帯	20	00	～	06	59
第四季節 第一時間帯	00	00	～	23	59
第四季節 第二時間帯	00	00	～	23	59
第四季節 第三時間帯	00	00	～	23	59
第四季節 第四時間帯	20	00	～	06	59

戻る 00 時 00 分 開始一括 終了一括 登録

それぞれの季節帯の第四時間帯へ入力します。